

下野市「人口ビジョン・総合戦略」策定に係る
若年世代の意識調査
報 告 書

1. 調査概要	1
2. 集計結果	3
(1)回答者について	3
(2)結婚の状況・意識について.....	10
(3)子育て環境について.....	24
(4)下野の住みやすさ、定住意向について.....	38
(5)自由意見	50
3. アンケート原票	53

1. 調査概要

対象	18～40 歳までの若年世代の中から無作為に抽出した男女 2000 名
手法	郵送配布・郵送回収
配布数	2000 通
回収数	542 通
回収率	27.1%
実施時期	平成 27 年 6 月

〈結果概要〉

(1)回答者について

- 回答者の約 4 割が男性、6 割が女性となっています。回答者の年齢は、「35～39 歳」が最も高く、次いで「30～34 歳」となっています。地区比は概ね同様となっています。
- 約 5 割の方が「下野市外の栃木県内市町村」に通勤・通学しており、約 3 割の方が「下野市内」に通学していると回答しています。

(2)結婚の状況・意識について

- 約 6 割の方が「結婚している」と回答しています。女性の方が男性よりも結婚率が高くなっています。
- 結婚していない理由としては、「適当な相手に巡り合わないから」が最も多く、出会いの場の創出が求められています。
- 交際している人が結婚するにあたっては、生活資金の不足や経済力の不安が障害になっています。
- 約 6 割が「結婚したい」と回答しており、友人の紹介や趣味などによる日常の身近な場での出会いが求められています
- 何歳くらいで結婚したいかという設問には、「25 歳～29 歳」と回答する割合が最も高くなっています。

(3)子育て環境について

- 現在の子どもの人数について、約8割の方が1~2人と回答しているのに対して、理想の子どもの人数について、約9割の方が2~3人と回答しています。
- 理想の子どもの人数よりも現実の子どもの人数が少ない理由として、経済的な問題、仕事と子育ての両立の困難さが挙げられます。
- 理想的な子供の人数に近づくための条件として、「その他の子育て・教育費用の負担軽減措置」、「保育料の軽減措置」等、子育てに係る経済的支援を求める回答が多くなっています。
- 子育て環境に満足している点として、医療環境の充実、医療費の免除、育児ママリフレッシュ券や支援センター等市の支援の充実、自然が豊か、といった意見が多く挙げられる一方、不満な点として、育児に対する金銭的負担が大きい、公園が少ない、保育園が少ない、といった意見が挙げられています。特に、育児に対する金銭的な負担に関する意見が多く挙げられています。

(4)下野市の住みやすさ、定住意向について

- 下野市に移り住んだきっかけは、「結婚のため」と「就職、進学、転勤、転職のため」と回答する方の割合が同程度となっています。
- 下野市を居住先として選ぶときに考慮したことは、通学・通勤の交通の便が良いからと答える割合が最も高くなっています。
- 約8割の方が「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」と回答しており、住みやすい理由として、病院や福祉施設の充実や自然災害の少なさが挙げられ、安全で安心して生活できる環境が整っているとと言えます。

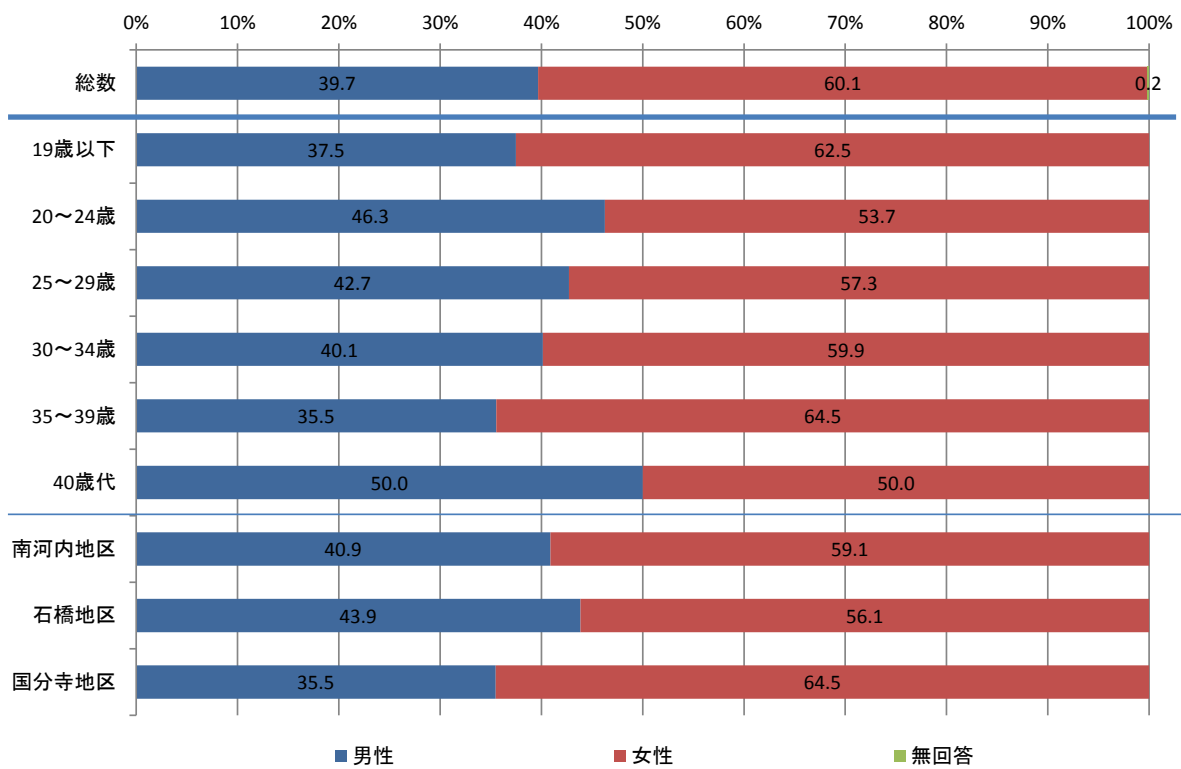
2. 集計結果

(1)回答者について

問 1(1) 性別

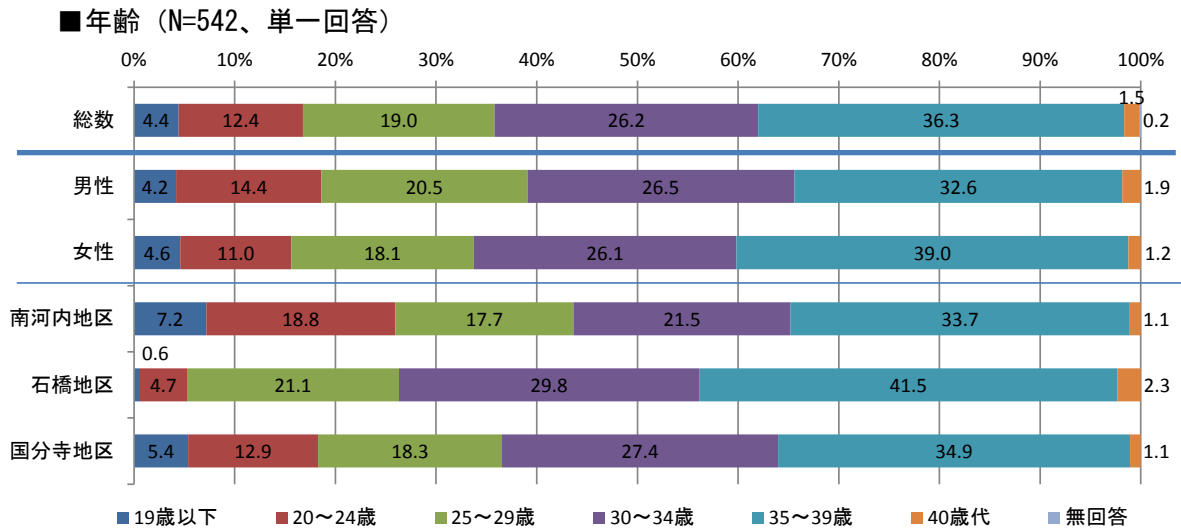
回答者の性別は、「男性」が 39.7%、「女性」が 60.1%となっています。

■性別 (N=542、単一回答)



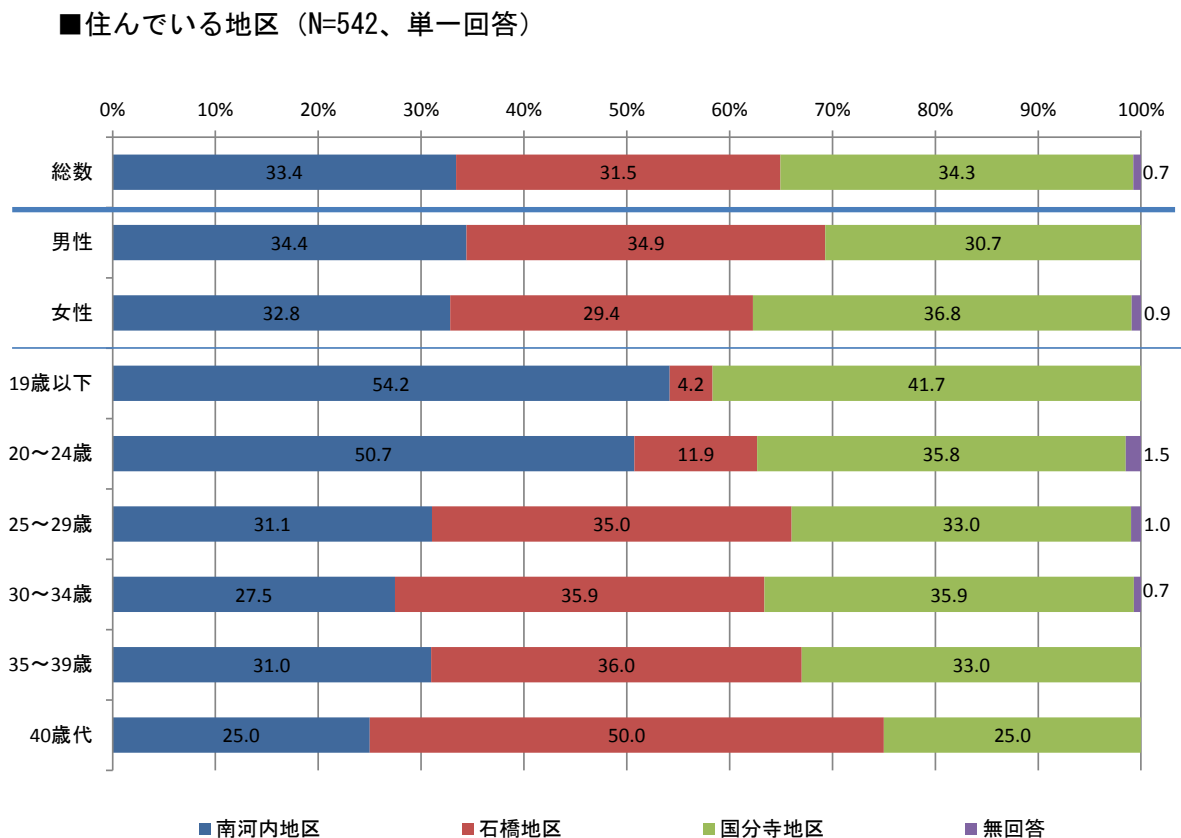
問1(2) 年齢

年齢は、「35～39歳」が36.3%と最も高く、次いで「30～34歳」が26.2%、「25～29歳」が19.0%となっています。



問1(3) 住んでいる地区

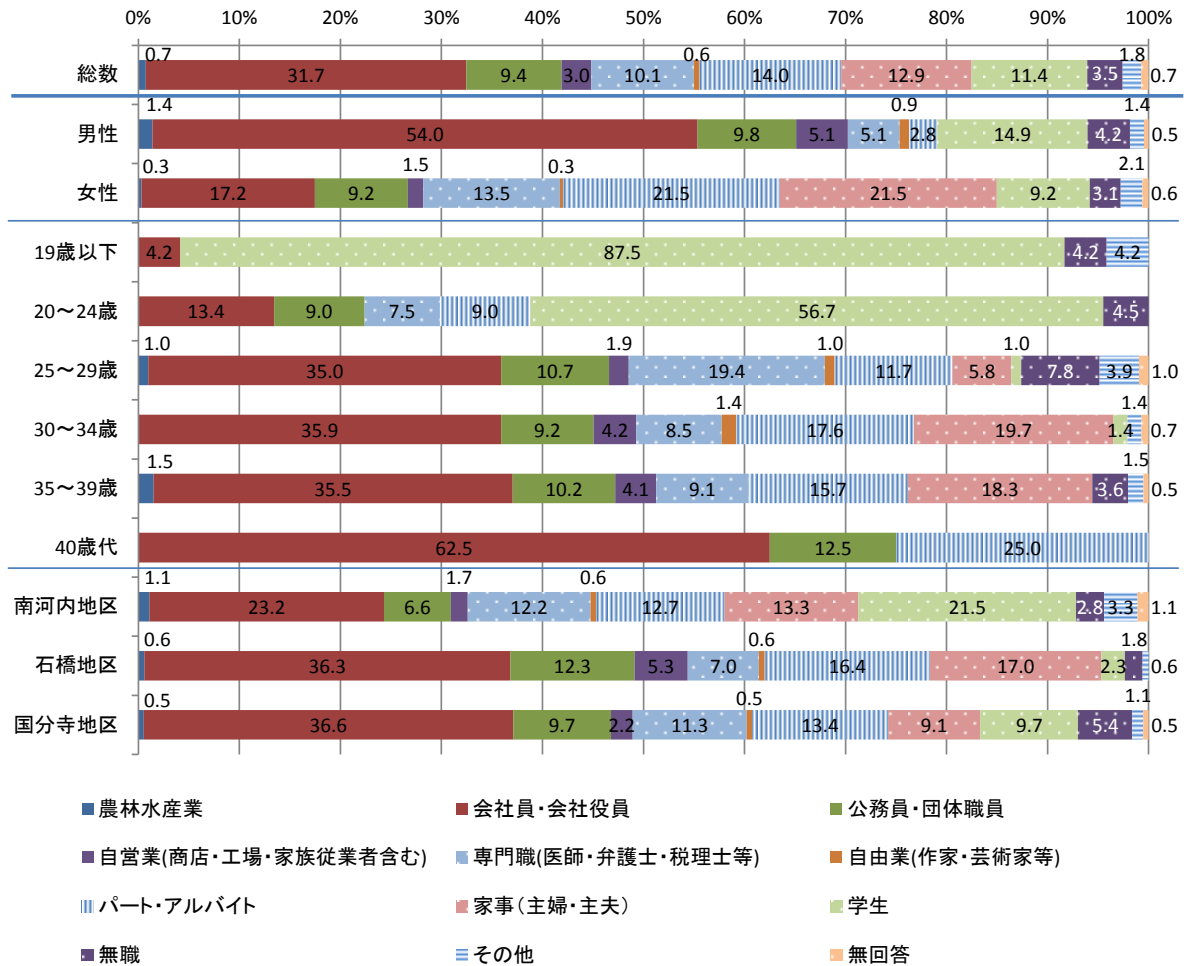
回答者が住んでいる地区は、南河内地区が33.4%、石橋地区が31.5%、国分寺地区が34.3%となっており、概ね同様の割合となっています。



問1(4) 職業

回答者の職業は、「会社員・会社役員」が31.7%と最も高くなっています。

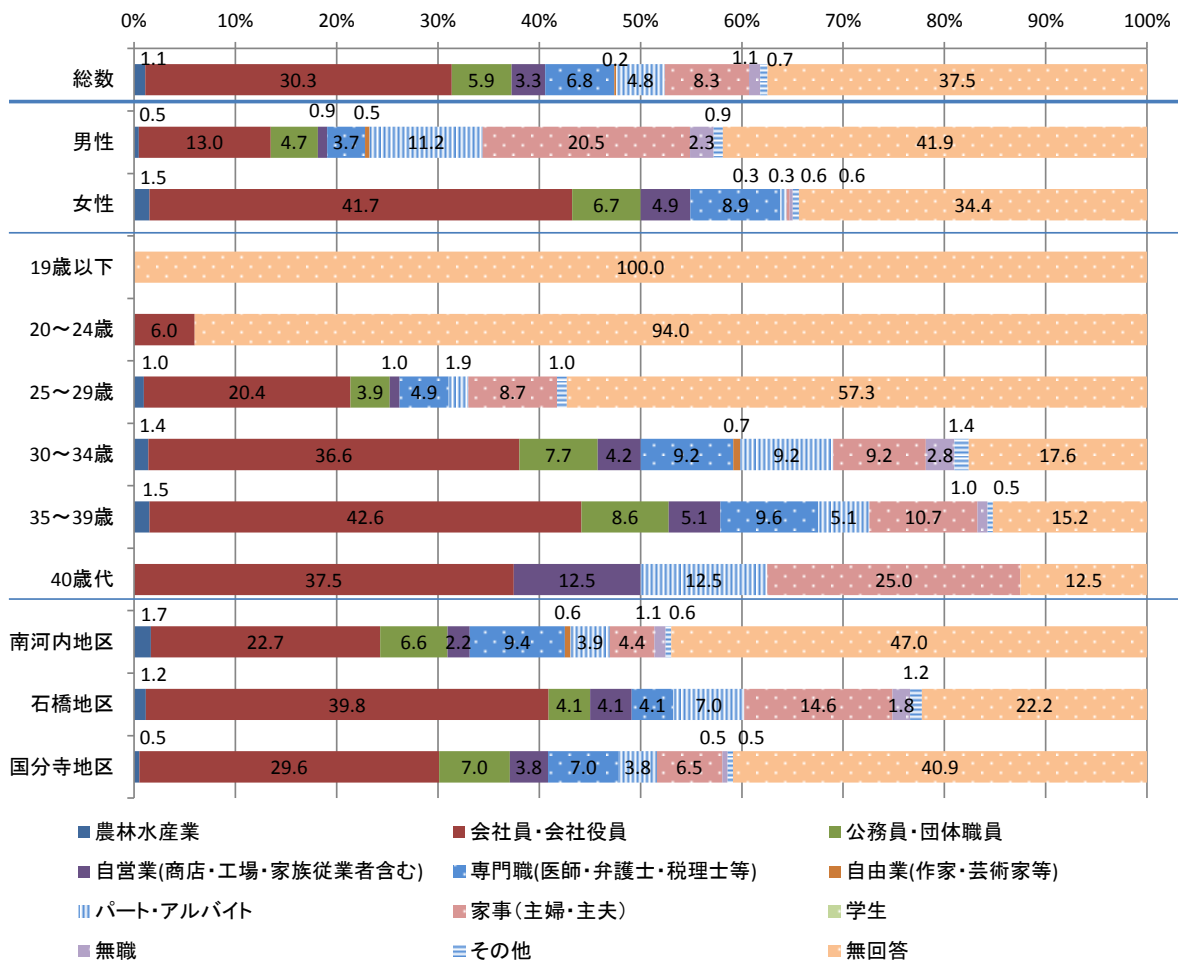
■職業 (N=542、単一回答)



問 1 (5) 配偶者の職業

配偶者の職業は、「会社員、会社役員」が 30.3%と最も高く、次いで「家事（主婦・主夫）」が 8.3%となっています。

■ 配偶者の職業（N=542、単一回答）

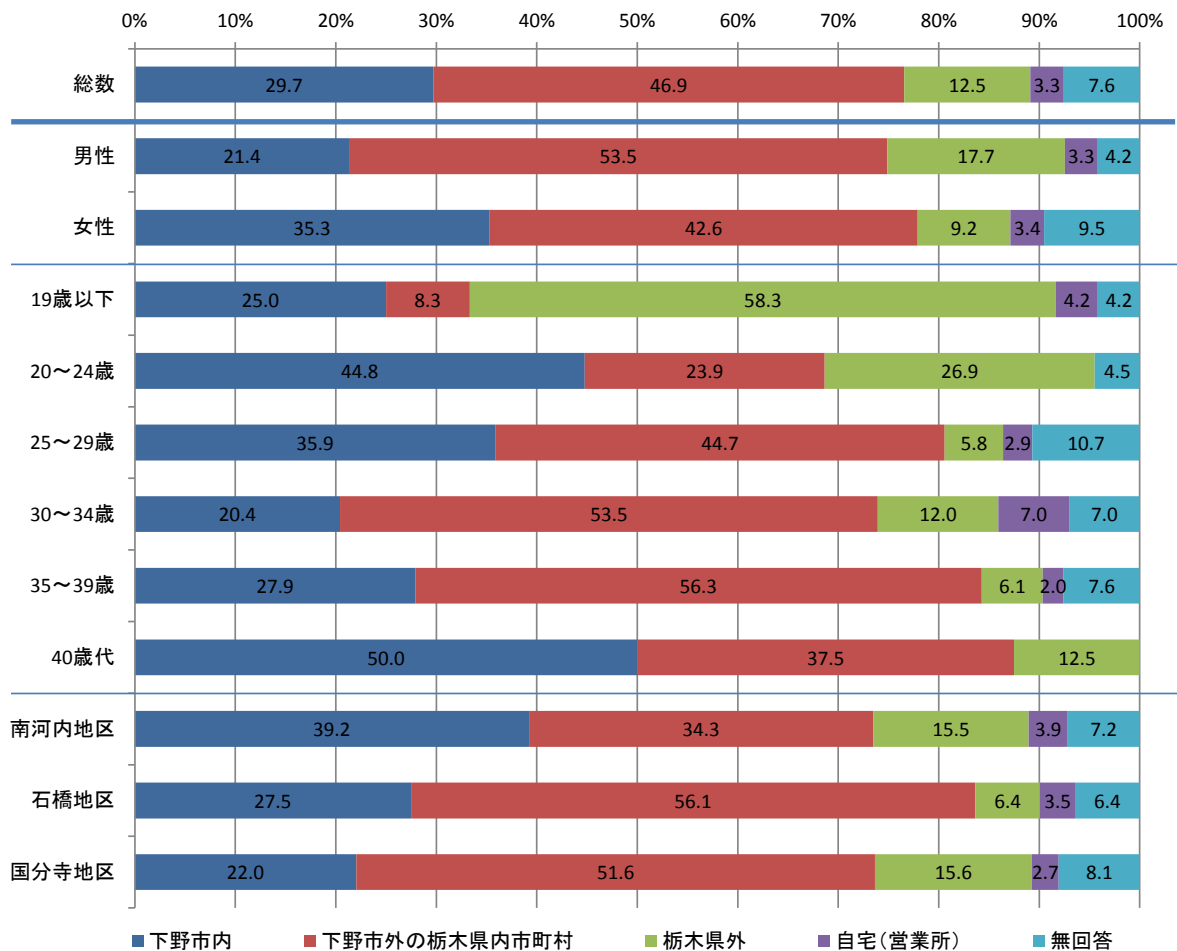


問1(6) 通勤・通学先

通勤・通学先は、「下野市外の栃木県内市町村」が46.9%と最も高く、次いで「下野市内」が29.7%となっています。

地区別にみると、「石橋地区」、「国分寺地区」で「下野市外の栃木県内市町村」が最も高く、「南河内地区」で「下野市内」が39.2%と最も高くなっています。

■通勤・通学先 (N=542、単一回答)

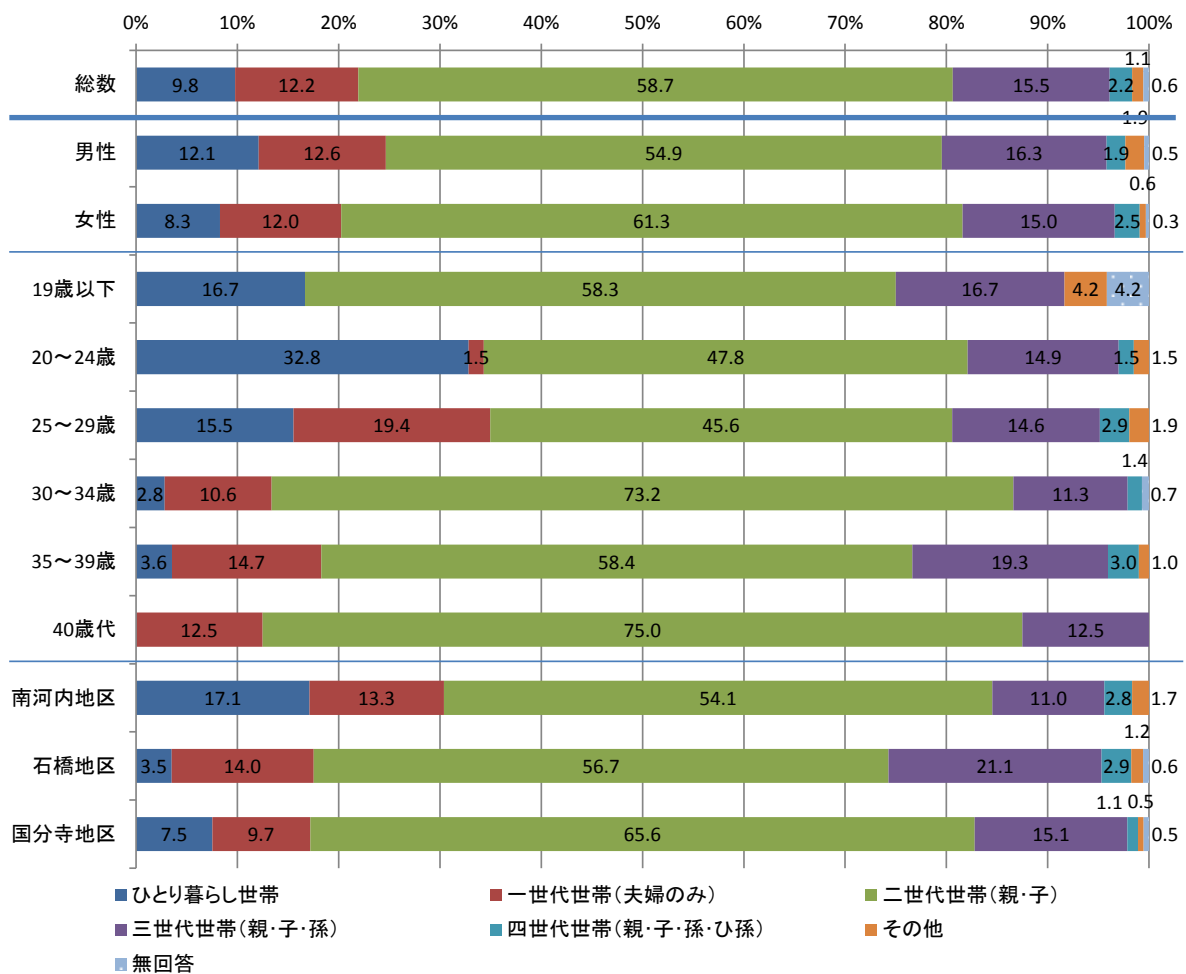


問1(7) 家族の構成

家族の構成は、「二世世代世帯（親・子）」が58.7%と最も高く次いで「三世代親子」が15.5%となっています。

地区別にみると、「南河内地区」で「一人暮らし世代」が17.1%と、他の地区よりも高くなっています。

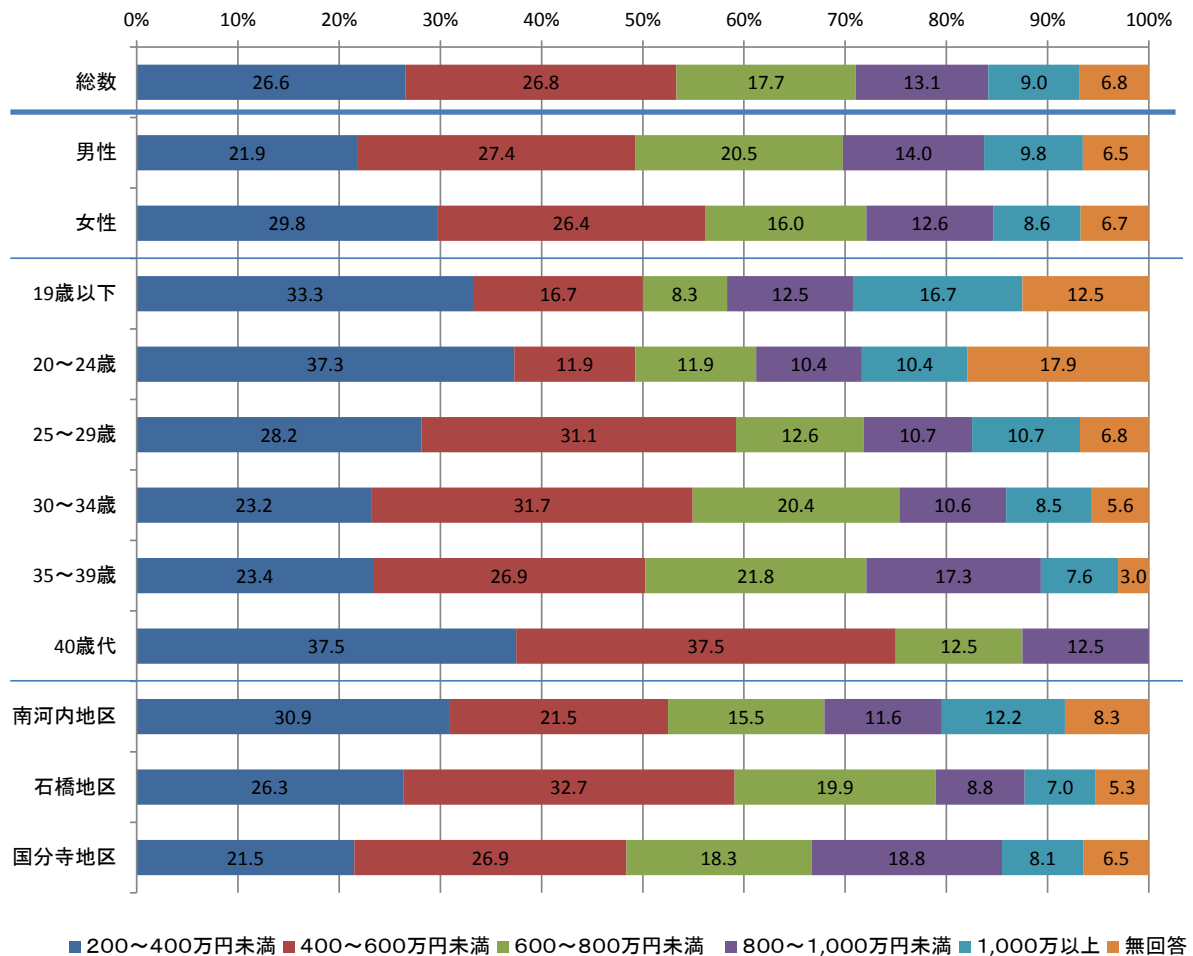
■ 家族の構成 (N=542、単一回答)



問 1 (8) 世帯の総年収

世帯の総年収は、「400～600万円」が26.8%と最も高く、次いで「200～400万円未満」が26.6%となっています。

■世帯の総年収 (N=542、単一回答)



(2)結婚の状況・意識について

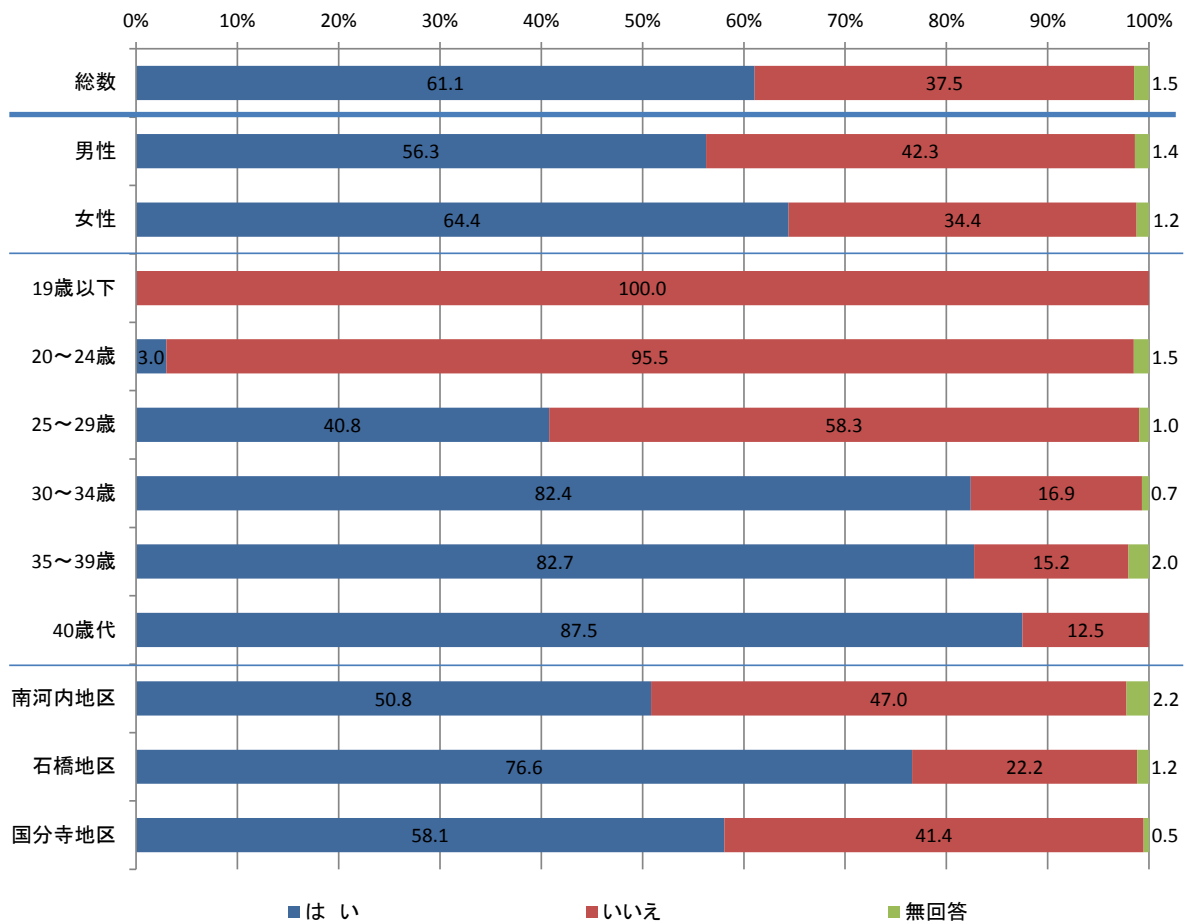
問2 現在結婚しているか

結婚しているかという設問では、「結婚している」が61.1%となっています。

年齢別にみると、「30～34歳」、「35～39歳」、「40歳代」で「結婚している」の割合は80%以上となっています。

地区別にみると、「石橋地区」では「結婚している」の割合が76.6%と高くなっています。

■現在結婚しているか (N=542、単一回答)



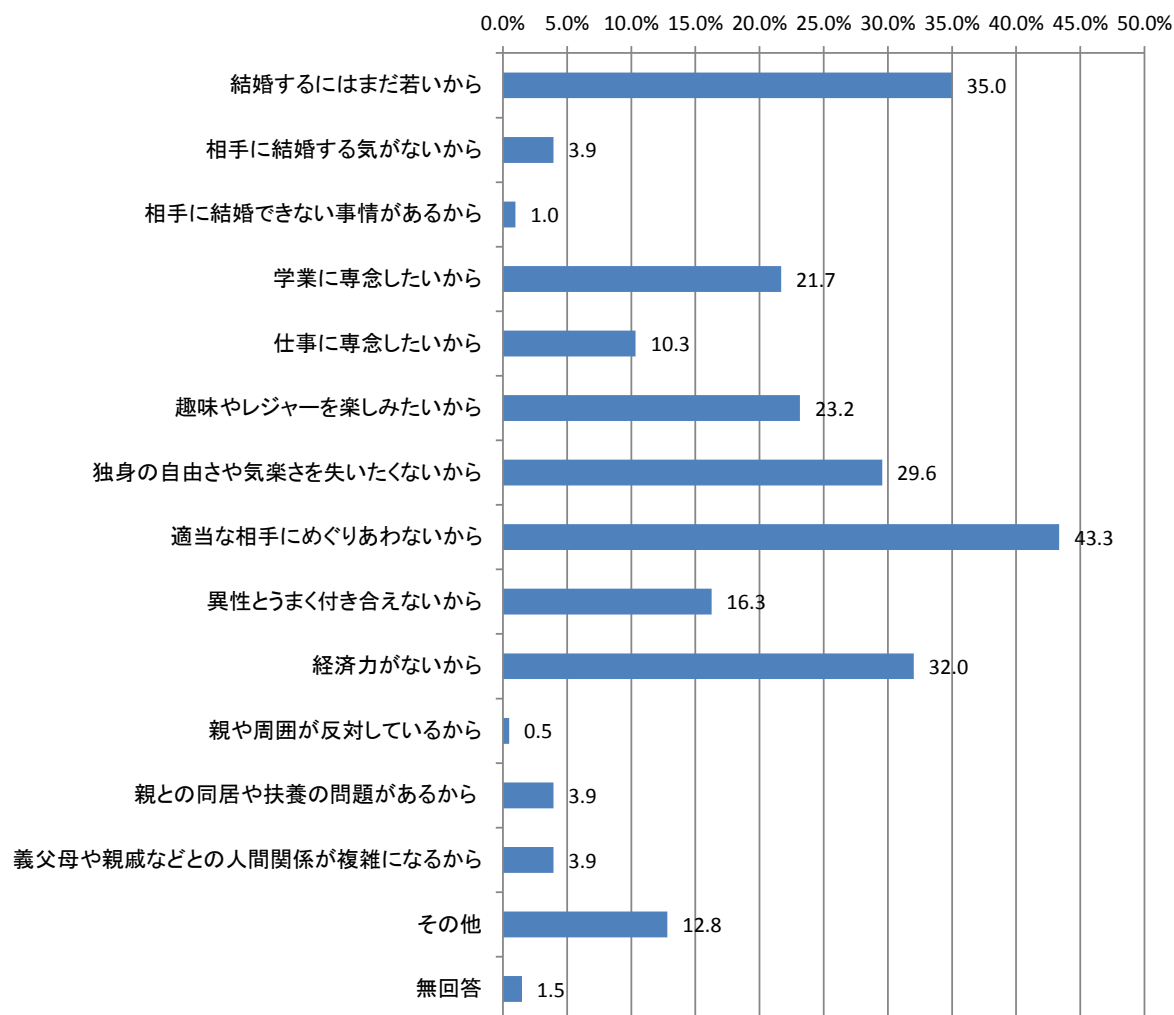
問3 結婚していない理由

結婚していない理由は、「適当な相手にめぐりあわないから」が43.3%と最も高く、次いで「結婚するにはまだ若いから」が35.0%となっています。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「独身の自由さや気楽さを失いたくないから」、「適当な相手にめぐりあわないから」の割合が高くなる傾向があります。

地区別にみると、「南河内地区」で「結婚するにはまだ若いから」の割合が45.9%と、他の地区と比べて最も高くなっています。

■結婚していない理由（N=203、複数回答）



	総数	結婚するにはまだ若いから	相手に結婚する気がないから	相手に結婚できない事情があるから	学業に専念したいから	仕事に専念したいから	趣味やレジャーを楽しみたいから	独身の自由さや気楽さを失いたくないから	適当な相手にめぐりあわないから	異性とうまく付き合えないから	経済力がないから	親や周囲が反対しているから	親との同居や扶養の問題があるから	義父母や親戚などとの人間関係が複雑になるから	その他	無回答
総数	203 100.0%	71 35.0%	8 3.9%	2 1.0%	44 21.7%	21 10.3%	47 23.2%	60 29.6%	88 43.3%	33 16.3%	65 32.0%	1 0.5%	8 3.9%	8 3.9%	26 12.8%	3 1.5%
男性	91 100.0%	34 37.4%	1 1.1%	0 0.0%	23 25.3%	10 11.0%	23 25.3%	34 37.4%	32 35.2%	15 16.5%	36 39.6%	0 0.0%	1 1.1%	1 1.1%	8 8.8%	1 1.1%
女性	112 100.0%	37 33.0%	7 6.3%	2 1.8%	21 18.8%	11 9.8%	24 21.4%	26 23.2%	56 50.0%	18 16.1%	29 25.9%	1 0.9%	7 6.3%	7 6.3%	18 16.1%	2 1.8%
19歳以下	24 100.0%	20 83.3%	0 0.0%	0 0.0%	15 62.5%	0 0.0%	2 8.3%	1 4.2%	10 41.7%	1 4.2%	7 29.2%	0 0.0%	1 4.2%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%
20～24歳	64 100.0%	42 65.6%	1 1.6%	1 1.6%	25 39.1%	6 9.4%	18 28.1%	20 31.3%	26 40.6%	11 17.2%	23 35.9%	1 1.6%	3 4.7%	2 3.1%	8 12.5%	0 0.0%
25～29歳	60 100.0%	9 15.0%	3 5.0%	1 1.7%	4 6.7%	10 16.7%	14 23.3%	19 31.7%	25 41.7%	11 18.3%	23 38.3%	0 0.0%	1 1.7%	1 1.7%	6 10.0%	3 5.0%
30～34歳	24 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.5%	5 20.8%	10 41.7%	15 62.5%	6 25.0%	6 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%
35～39歳	30 100.0%	0 0.0%	4 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 6.7%	8 26.7%	10 33.3%	12 40.0%	4 13.3%	6 20.0%	0 0.0%	3 10.0%	4 13.3%	9 30.0%	0 0.0%
40歳代	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
南河内地区	85 100.0%	39 45.9%	4 4.7%	2 2.4%	27 31.8%	11 12.9%	15 17.6%	22 25.9%	32 37.6%	14 16.5%	29 34.1%	0 0.0%	3 3.5%	2 2.4%	8 9.4%	1 1.2%
石橋地区	38 100.0%	7 18.4%	2 5.3%	0 0.0%	3 7.9%	4 10.5%	5 13.2%	9 23.7%	19 50.0%	5 13.2%	11 28.9%	0 0.0%	2 5.3%	1 2.6%	8 21.1%	1 2.6%
国分寺地区	77 100.0%	24 31.2%	2 2.6%	0 0.0%	13 16.9%	6 7.8%	25 32.5%	28 36.4%	36 46.8%	14 18.2%	24 31.2%	1 1.3%	3 3.9%	5 6.5%	10 13.0%	1 1.3%

【凡例】（以下同様）

■ …最も多い回答

■ …2番目に多い回答

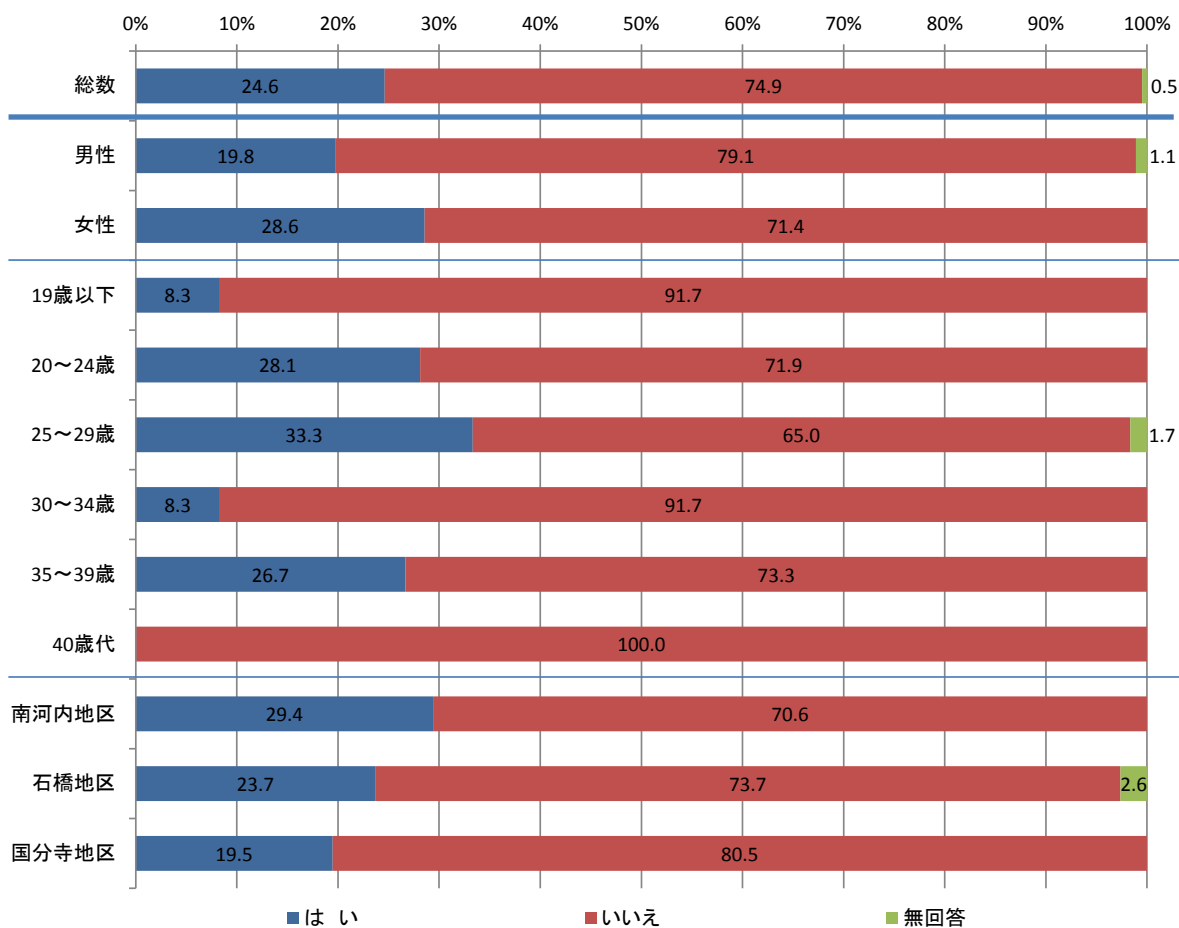
問4 現在、婚約者や交際している人はいるか

現在、婚約者や交際している人がいるかという設問では、婚約者や交際している人がいると答えた人の割合は24.6%、いないと答えた人が74.9%となっています。

男女別にみると、婚約者や交際している人がいると答えた人の割合は男性より女性の方が高くなっています。

年齢別にみると、20代で婚約者や交際している人がいると答えた人の割合が高くなっています。

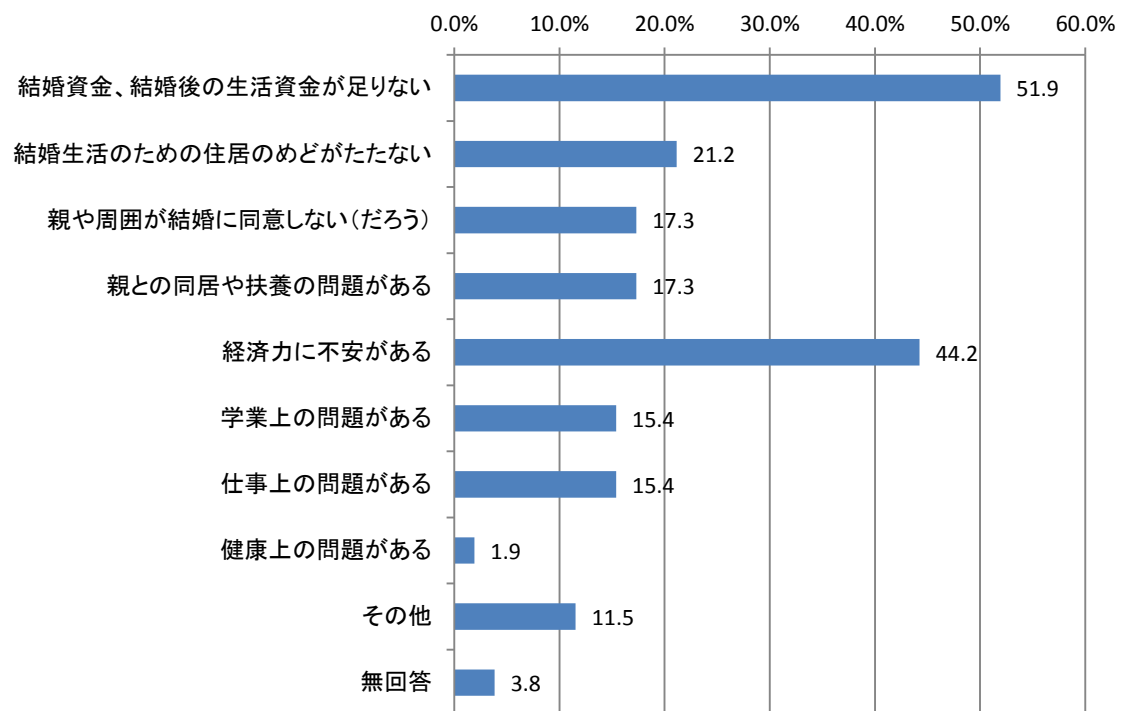
■ 婚約者や交際している人はいるか (N=203)



問 4-1 婚約者や交際している人と結婚するとしたら何が障害になるか

結婚するうえでの障害は、「結婚資金、結婚後の生活資金が足りない」が 51.9%と最も高く、次いで「経済力に不安がある」が 44.2%となっており、経済面の問題が障害になると考えている割合が多いことが分かります。

■婚約者や交際している人と結婚するとしたら何が障害になるか (N=52、複数回答)



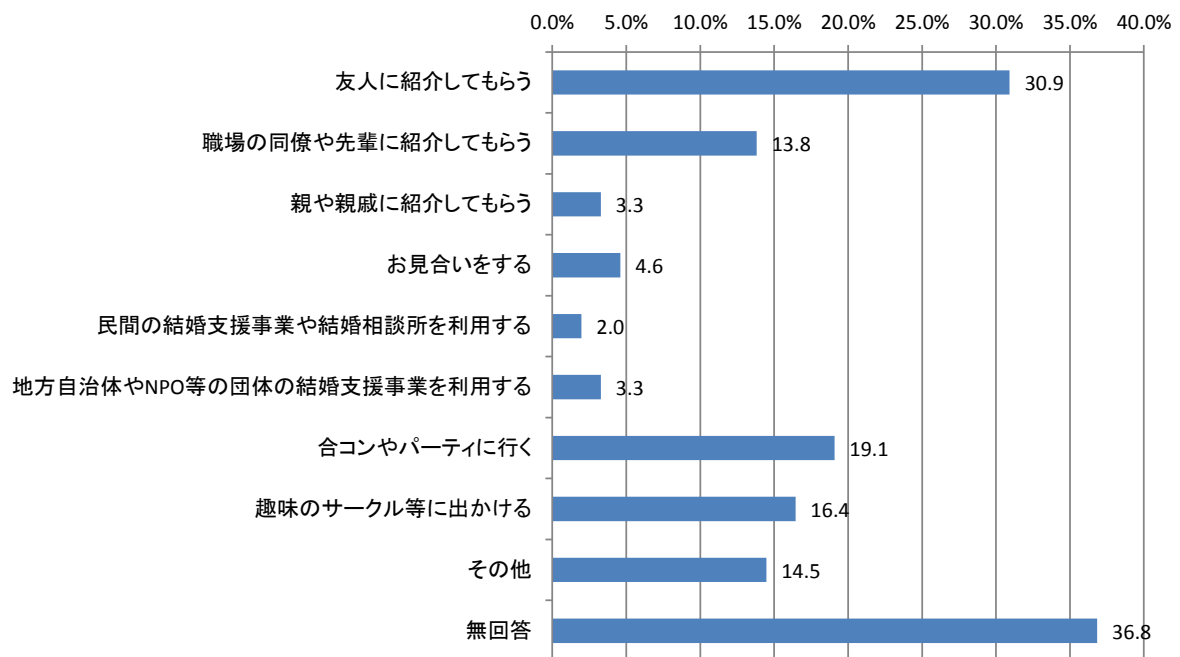
	総数	結婚資金、結婚後の生活資金が足りない	結婚生活のための住居のめどがたたない	親や周囲が結婚に同意しない(だろう)	親との同居や扶養の問題がある	経済力に不安がある	学業上の問題がある	仕事上の問題がある	健康上の問題がある	その他	無回答
総数	52 100.0%	27 51.9%	11 21.2%	9 17.3%	9 17.3%	23 44.2%	8 15.4%	8 15.4%	1 1.9%	6 11.5%	2 3.8%
男性	19 100.0%	9 47.4%	7 36.8%	3 15.8%	3 15.8%	9 47.4%	4 21.1%	2 10.5%	1 5.3%	3 15.8%	0 0.0%
女性	33 100.0%	18 54.5%	4 12.1%	6 18.2%	6 18.2%	14 42.4%	4 12.1%	6 18.2%	0 0.0%	3 9.1%	2 6.1%
19歳以下	2 100.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
20～24歳	19 100.0%	11 57.9%	3 15.8%	6 31.6%	3 15.8%	10 52.6%	4 21.1%	4 21.1%	0 0.0%	1 5.3%	1 5.3%
25～29歳	20 100.0%	10 50.0%	6 30.0%	3 15.0%	2 10.0%	9 45.0%	3 15.0%	2 10.0%	1 5.0%	1 5.0%	0 0.0%
30～34歳	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
35～39歳	9 100.0%	3 33.3%	2 22.2%	0 0.0%	2 22.2%	2 22.2%	1 11.1%	1 11.1%	0 0.0%	3 33.3%	1 11.1%
40歳代	0 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
南河内地区	26 100.0%	13 50.0%	5 19.2%	5 19.2%	5 19.2%	11 42.3%	5 19.2%	3 11.5%	0 0.0%	5 19.2%	0 0.0%
石橋地区	9 100.0%	6 66.7%	4 44.4%	2 22.2%	1 11.1%	5 55.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
国分寺地区	16 100.0%	7 43.8%	2 12.5%	2 12.5%	2 12.5%	6 37.5%	3 18.8%	4 25.0%	1 6.3%	1 6.3%	2 12.5%

問 4-2 交際相手と出会うために行っていること・行いたいこと

交際相手と出会うために行っていることは何かという設問には、「友人に紹介してもらう」が 30.9%と最も高くなっており、次いで「合コンやパーティに行く」が 19.1%となっています

年齢別にみると、「35～39歳」で「職場の同僚や先輩に紹介してもらう」、「お見合いをする」の割合が高くなっています。

■交際相手と出会うために行っていること（N=152、複数回答）

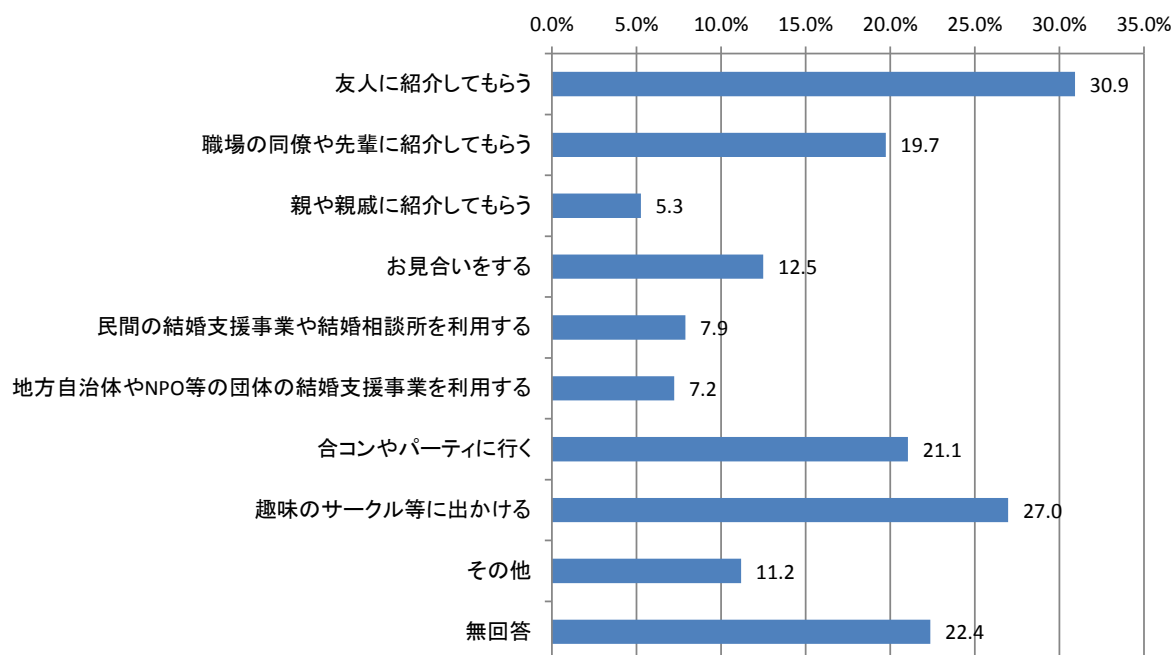


	総数	友人に紹介してもら う	職場の同僚や先輩に 紹介してもらった	親や親戚に紹介して もらう	お見合いをする	民間の結婚支援事業 や結婚相談所を利用 する	地方自治体やNPO 等の団体の結婚支援 事業を利用する	合コンやパーティに行 く	趣味のサークル等に 出かける	その他	無回答
総数	152 100.0%	47 30.9%	21 13.8%	5 3.3%	7 4.6%	3 2.0%	5 3.3%	29 19.1%	25 16.4%	22 14.5%	56 36.8%
男性	72 100.0%	24 33.3%	12 16.7%	2 2.8%	4 5.6%	3 4.2%	4 5.6%	13 18.1%	16 22.2%	9 12.5%	25 34.7%
女性	80 100.0%	23 28.8%	9 11.3%	3 3.8%	3 3.8%	0 0.0%	1 1.3%	16 20.0%	9 11.3%	13 16.3%	31 38.8%
19歳以下	22 100.0%	8 36.4%	2 9.1%	2 9.1%	1 4.5%	0 0.0%	1 4.5%	3 13.6%	8 36.4%	2 9.1%	6 27.3%
20～24歳	46 100.0%	13 28.3%	6 13.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 15.2%	7 15.2%	6 13.0%	23 50.0%
25～29歳	39 100.0%	13 33.3%	6 15.4%	0 0.0%	1 2.6%	0 0.0%	1 2.6%	9 23.1%	8 20.5%	7 17.9%	10 25.6%
30～34歳	22 100.0%	8 36.4%	3 13.6%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	8 36.4%	1 4.5%	4 18.2%	6 27.3%
35～39歳	22 100.0%	5 22.7%	4 18.2%	2 9.1%	4 18.2%	2 9.1%	2 9.1%	2 9.1%	1 4.5%	2 9.1%	11 50.0%
40歳代	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
南河内地区	60 100.0%	18 30.0%	7 11.7%	2 3.3%	2 3.3%	0 0.0%	1 1.7%	9 15.0%	12 20.0%	5 8.3%	25 41.7%
石橋地区	28 100.0%	10 35.7%	5 17.9%	0 0.0%	1 3.6%	1 3.6%	1 3.6%	9 32.1%	6 21.4%	4 14.3%	9 32.1%
国分寺地区	62 100.0%	19 30.6%	9 14.5%	3 4.8%	4 6.5%	2 3.2%	3 4.8%	11 17.7%	7 11.3%	13 21.0%	20 32.3%

今後行いたいこととして、「友人に紹介してもらおう」が30.9%と最も高く、次いで「趣味のサークル等に出かける」が27.0%となっています。

年齢別にみると、「35～39歳」で「民間の結婚支援事業や結婚相談所を利用する」、「お見合いをする」の割合が27.3%と、他の年齢と比べて高くなっています。

■交際相手と出会うため今後行いたいこと（N=152、複数回答）



	総数	友人に紹介してもら う	職場の同僚や先輩に 紹介してもらう	親や親戚に紹介して もらう	お見合いをする	民間の結婚支援事業 や結婚相談所を利用 する	地方自治体やNPO 等の団体の結婚支援 事業を利用する	合コンやパーティに行 く	趣味のサークル等に 出かける	その他	無回答
総数	152	47	30	8	19	12	11	32	41	17	34
	100.0%	30.9%	19.7%	5.3%	12.5%	7.9%	7.2%	21.1%	27.0%	11.2%	22.4%
男性	72	21	15	1	9	5	5	16	20	9	17
	100.0%	29.2%	20.8%	1.4%	12.5%	6.9%	6.9%	22.2%	27.8%	12.5%	23.6%
女性	80	26	15	7	10	7	6	16	21	8	17
	100.0%	32.5%	18.8%	8.8%	12.5%	8.8%	7.5%	20.0%	26.3%	10.0%	21.3%
19歳以下	22	6	4	4	2	0	1	6	12	2	3
	100.0%	27.3%	18.2%	18.2%	9.1%	0.0%	4.5%	27.3%	54.5%	9.1%	13.6%
20～24歳	46	16	15	1	5	2	1	10	11	6	9
	100.0%	34.8%	32.6%	2.2%	10.9%	4.3%	2.2%	21.7%	23.9%	13.0%	19.6%
25～29歳	39	13	4	0	3	3	4	11	10	6	9
	100.0%	33.3%	10.3%	0.0%	7.7%	7.7%	10.3%	28.2%	25.6%	15.4%	23.1%
30～34歳	22	7	3	2	3	1	1	4	3	2	6
	100.0%	31.8%	13.6%	9.1%	13.6%	4.5%	4.5%	18.2%	13.6%	9.1%	27.3%
35～39歳	22	5	4	1	6	6	4	1	5	1	6
	100.0%	22.7%	18.2%	4.5%	27.3%	27.3%	18.2%	4.5%	22.7%	4.5%	27.3%
40歳代	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
南河内地区	60	20	13	3	7	3	5	17	21	3	15
	100.0%	33.3%	21.7%	5.0%	11.7%	5.0%	8.3%	28.3%	35.0%	5.0%	25.0%
石橋地区	28	7	5	0	4	4	1	7	4	4	8
	100.0%	25.0%	17.9%	0.0%	14.3%	14.3%	3.6%	25.0%	14.3%	14.3%	28.6%
国分寺地区	62	19	12	5	8	5	5	7	15	10	10
	100.0%	30.6%	19.4%	8.1%	12.9%	8.1%	8.1%	11.3%	24.2%	16.1%	16.1%

問5 結婚したいと思うか

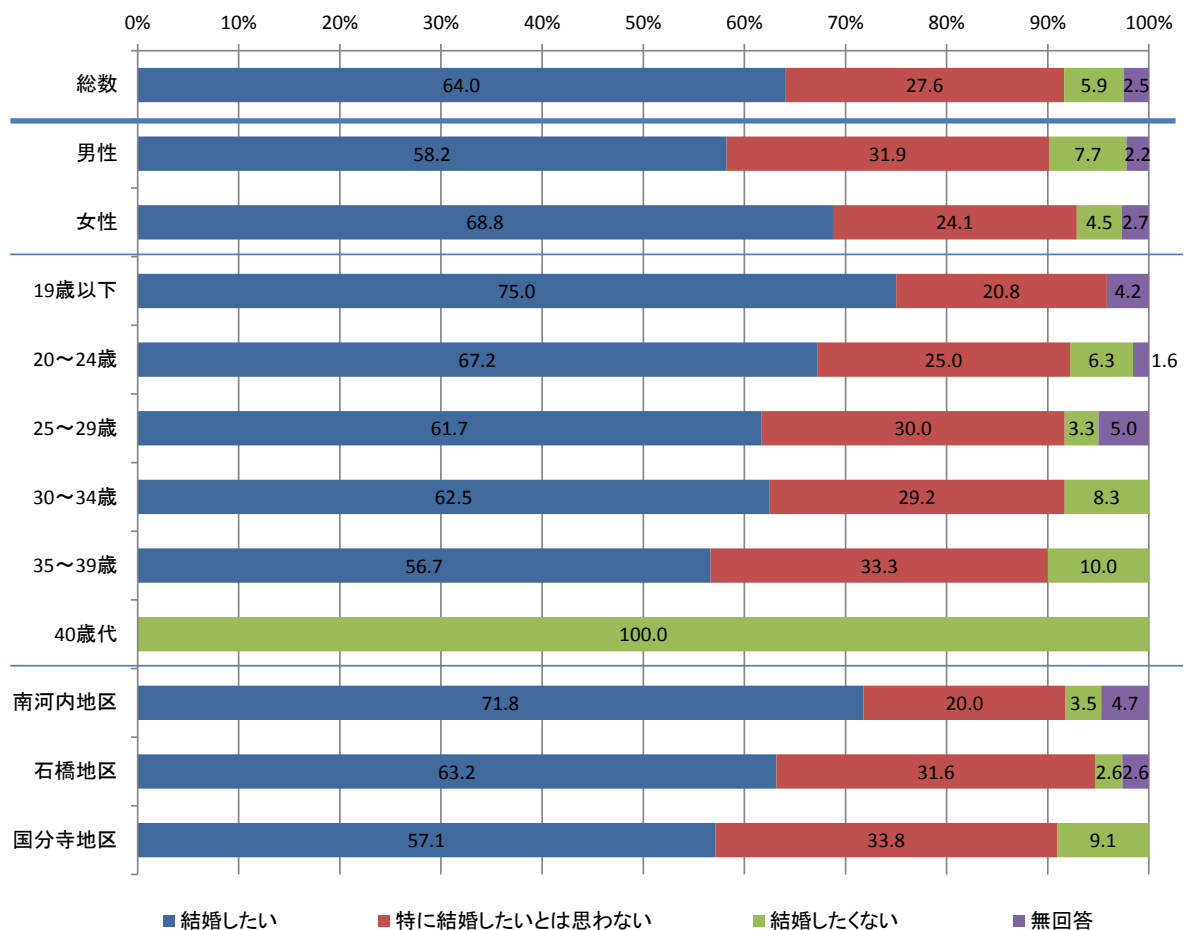
結婚したいかという設問には、「結婚したい」が64.0%となっています。

男女別にみると、女性で「結婚したい」が68.8%と、男性と比較して高くなっており、女性の結婚願望が高いことが分かります。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれ「結婚したい」の割合が低くなる傾向があります。

地区別にみると、南河内地区で「結婚したい」が71.8%と、他の地区と比較して最も高く、国分寺地区では57.1%に留まっています。

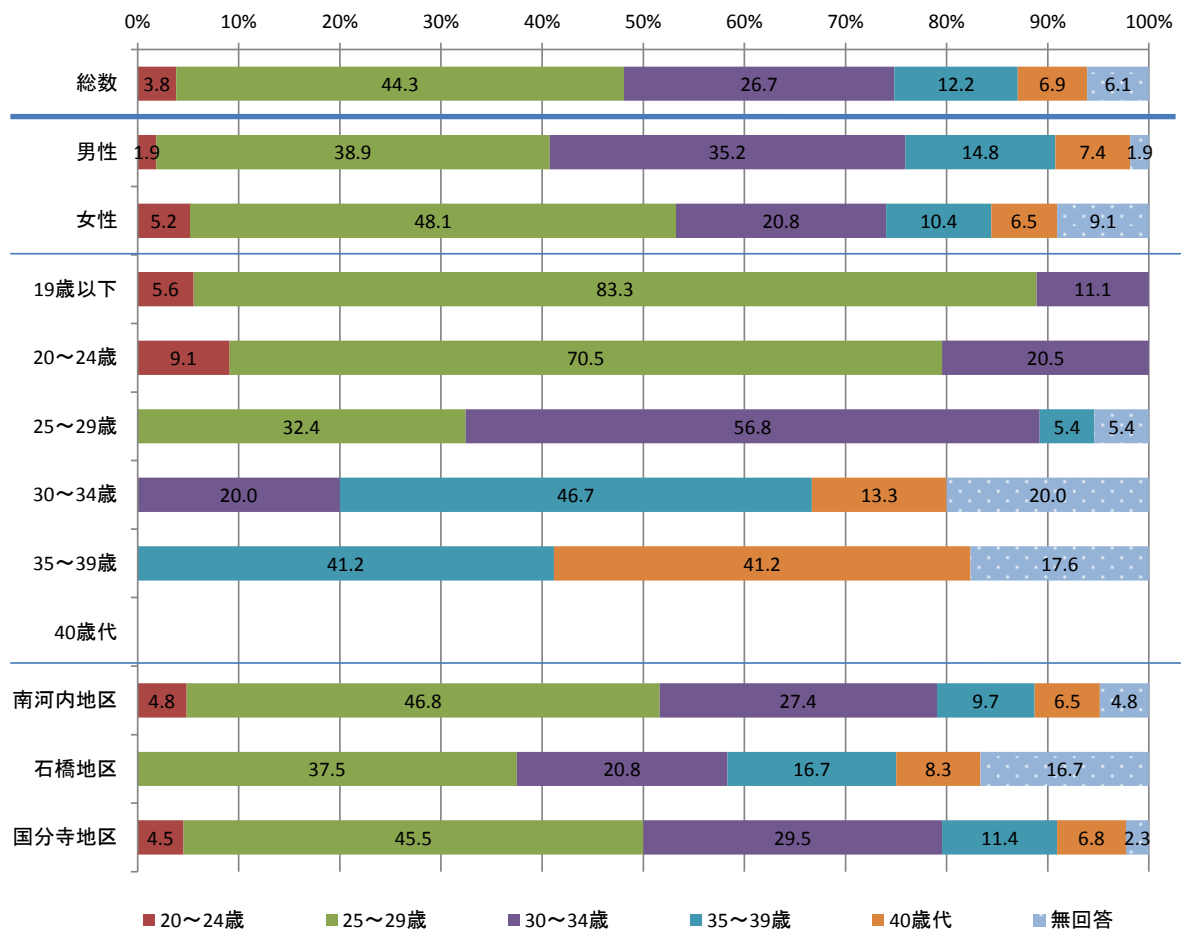
■結婚したいと思うか (N=203、単一回答)



問 5-1 何歳くらいで結婚したいか

何歳くらいで結婚したいかという設問には、「25歳～29歳」が最も多くなっています。
年齢別にみると、「19歳以下」、「20～24歳」では30歳までに結婚したいと答える割合がそれぞれ88.9%、79.6%と高くなっています。

■何歳くらいで結婚したいか (N=131、自由回答)



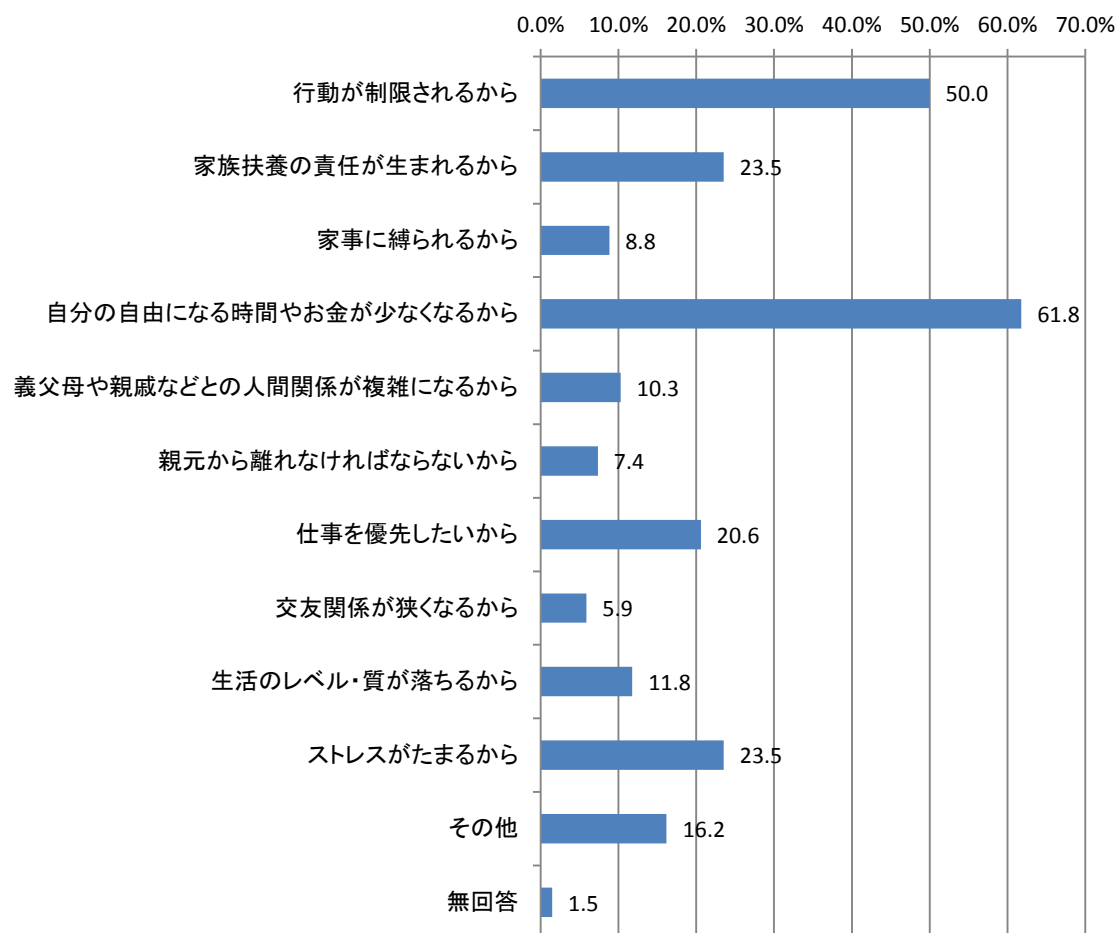
問 5-2 特に結婚したいとは思わない、結婚したくない理由

特に結婚したいとは思わない、結婚したくない理由は、「自分の自由になる時間やお金が少なくなるから」が 61.8%と最も高く、次いで「行動が制限されるから」が 50.0%となっています。

男女別にみると、「男性」で「自分の自由になる時間やお金が少なくなるから」が 83.3%と、女性よりも高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「自分の自由になる時間やお金が少なくなるから」の割合が高くなる傾向があります。

■特に結婚したいとは思わない、結婚したくない理由 (N=68)



	総数	ら 行動が制限されるか	ま れるから 家族扶養の責任が生	家 事に縛られるから	間 やお金が少なくな るから	自 分の自由になる時 なるから	義 父母や親戚などと の人間関係が複雑に なるから	親 元から離れなけれ ばならないから	ら 仕事を優先したいか	か ら 交友関係が狭くなる	ち るから 生活のレベル・質が落	ら ストレスがたまるか	そ の他	無 回答
総数	68 100.0%	34 50.0%	16 23.5%	6 8.8%	42 61.8%	7 10.3%	5 7.4%	14 20.6%	4 5.9%	8 11.8%	16 23.5%	11 16.2%	1 1.5%	
男性	36 100.0%	19 52.8%	12 33.3%	0 0.0%	30 83.3%	2 5.6%	1 2.8%	7 19.4%	3 8.3%	5 13.9%	11 30.6%	2 5.6%	1 2.8%	
女性	32 100.0%	15 46.9%	4 12.5%	6 18.8%	12 37.5%	5 15.6%	4 12.5%	7 21.9%	1 3.1%	3 9.4%	5 15.6%	9 28.1%	0 0.0%	
19歳以下	5 100.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	
20～24歳	20 100.0%	12 60.0%	6 30.0%	2 10.0%	17 85.0%	3 15.0%	2 10.0%	2 10.0%	2 10.0%	3 15.0%	9 45.0%	3 15.0%	0 0.0%	
25～29歳	20 100.0%	12 60.0%	4 20.0%	1 5.0%	13 65.0%	2 10.0%	0 0.0%	5 25.0%	0 0.0%	1 5.0%	2 10.0%	1 5.0%	0 0.0%	
30～34歳	9 100.0%	4 44.4%	1 11.1%	1 11.1%	4 44.4%	0 0.0%	0 0.0%	3 33.3%	1 11.1%	3 33.3%	0 0.0%	2 22.2%	0 0.0%	
35～39歳	13 100.0%	5 38.5%	4 30.8%	1 7.7%	5 38.5%	2 15.4%	2 15.4%	3 23.1%	1 7.7%	1 7.7%	4 30.8%	4 30.8%	0 0.0%	
40歳代	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
南河内地区	20 100.0%	8 40.0%	5 25.0%	2 10.0%	11 55.0%	2 10.0%	2 10.0%	4 20.0%	2 10.0%	4 20.0%	4 20.0%	2 10.0%	1 5.0%	
石橋地区	13 100.0%	9 69.2%	2 15.4%	1 7.7%	11 84.6%	0 0.0%	0 0.0%	3 23.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	
国分寺地区	33 100.0%	15 45.5%	9 27.3%	2 6.1%	20 60.6%	5 15.2%	3 9.1%	6 18.2%	2 6.1%	4 12.1%	9 27.3%	8 24.2%	0 0.0%	

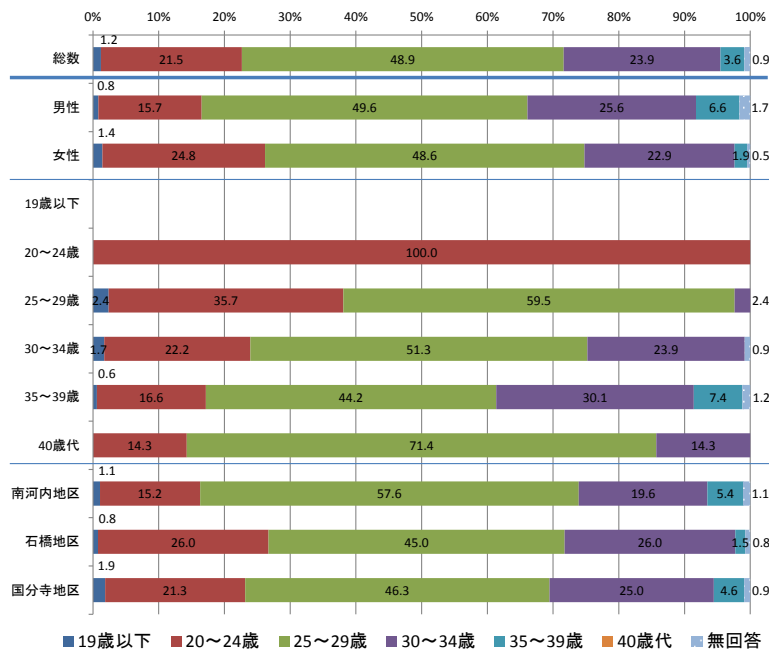
(3)子育て環境について

問6 結婚した年、第一子誕生の年

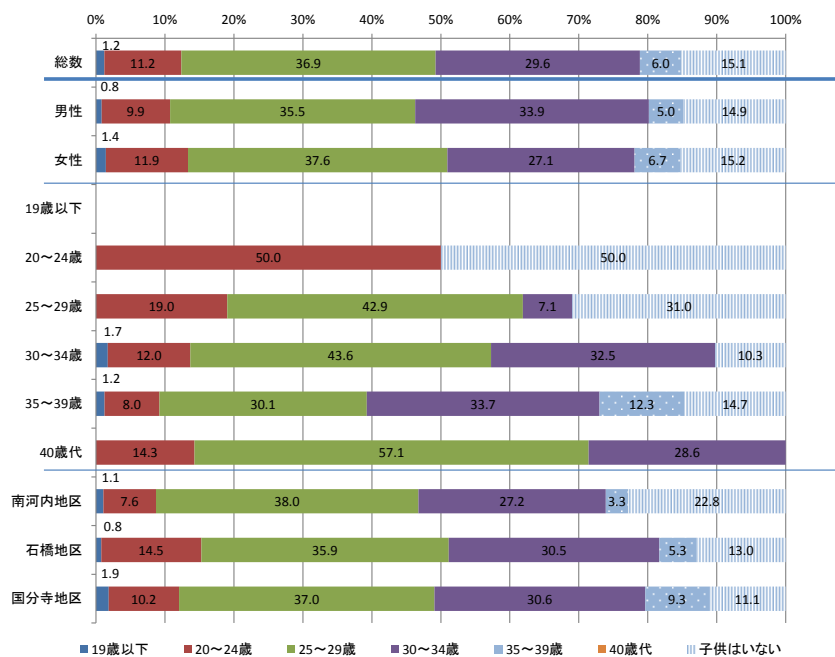
結婚した年齢は、「25～29歳」が48.9%と最も高く、次いで「30～34歳」が23.9%となっています。

第一子誕生の年齢は、「25～29歳」が43.4%と最も高く、次いで「30～34歳」が34.9%となっています。

■結婚した年 (N=331、自由回答)



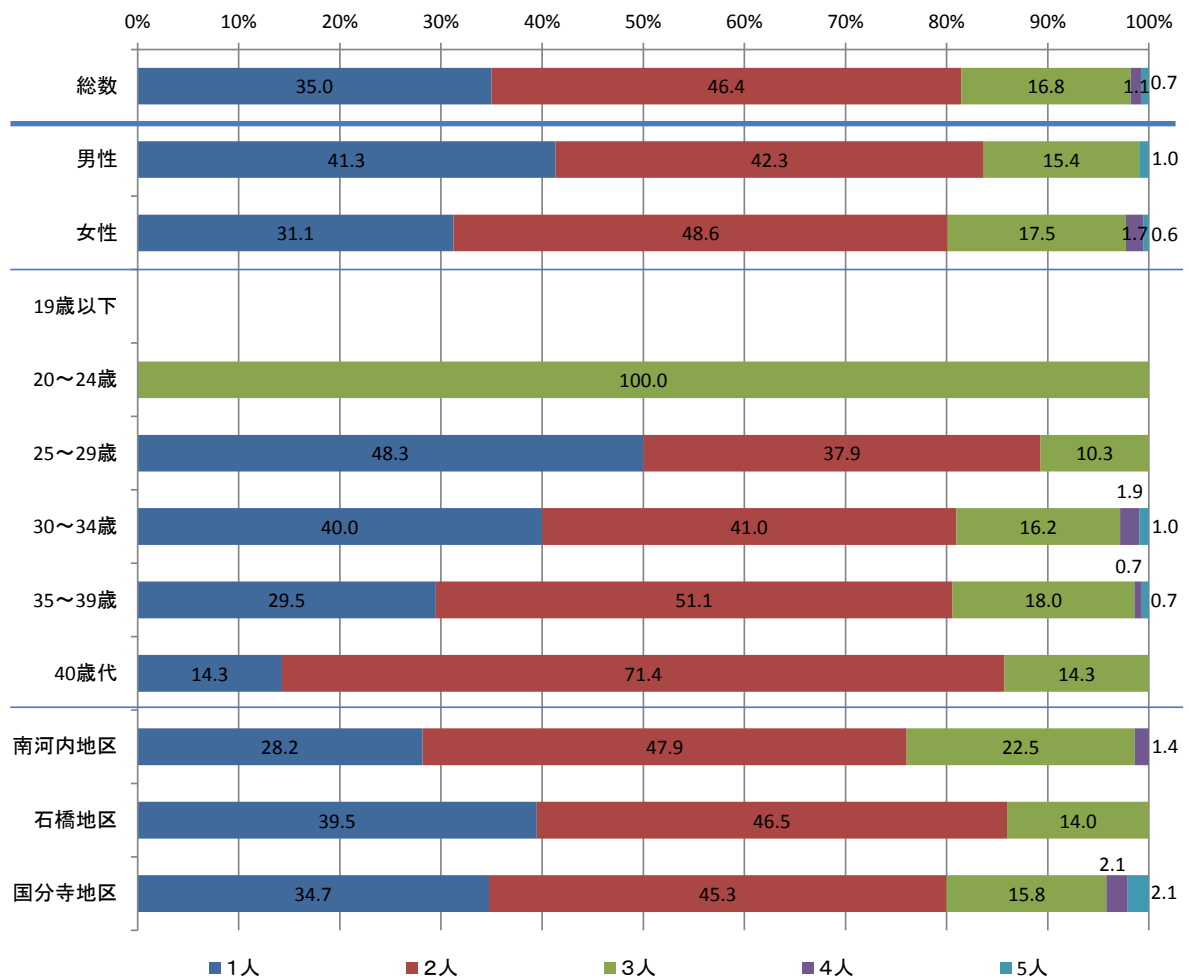
■第一子誕生の年 (N=281、自由回答)



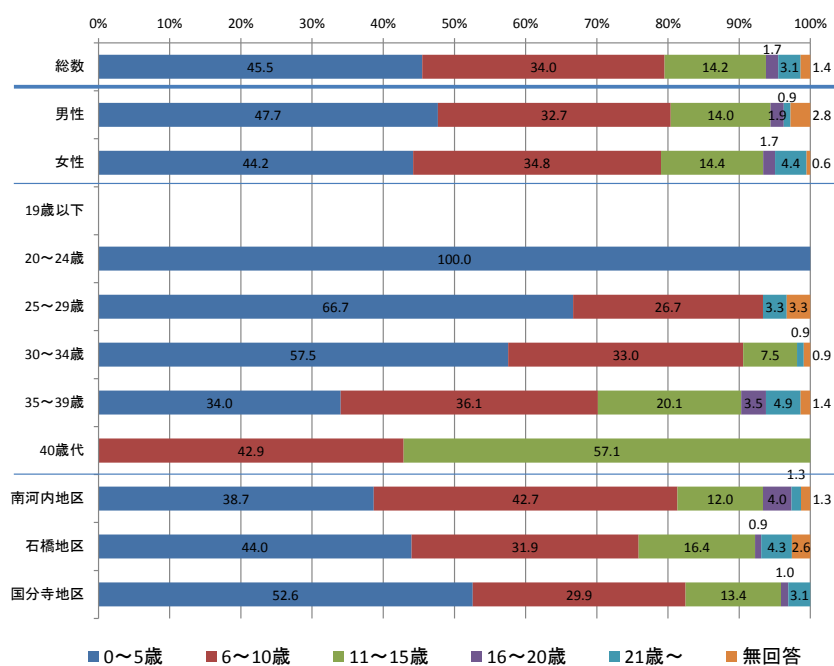
問 6-1 子どもの人数・年齢

子どもの人数は、「2人」が39.3%と最も高く、次いで「1人」が29.6%となっています。
 第一子の年齢は、「0～5歳」が45.5%と最も高く、次いで「6～10歳」が34.0%となっています。

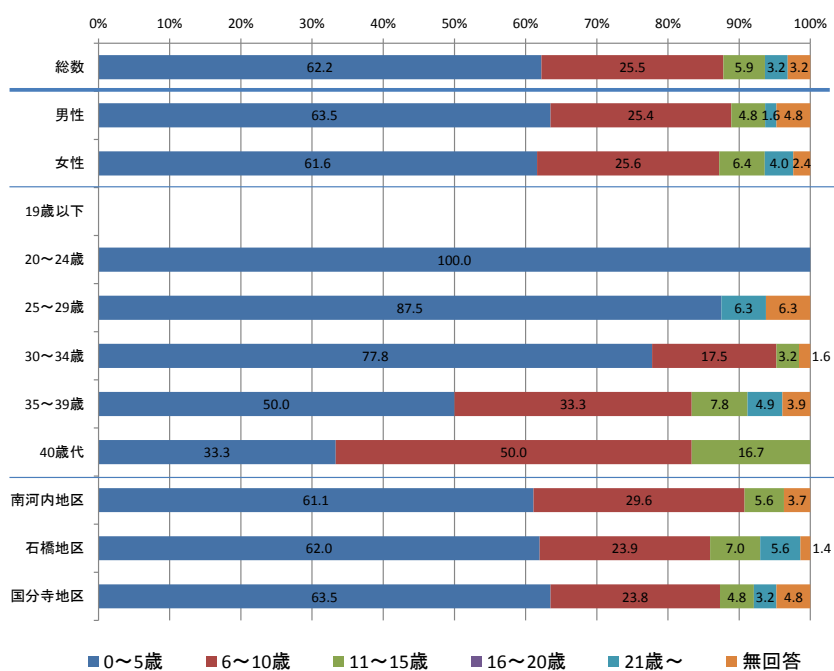
■子どもの人数 (N=281、自由回答)



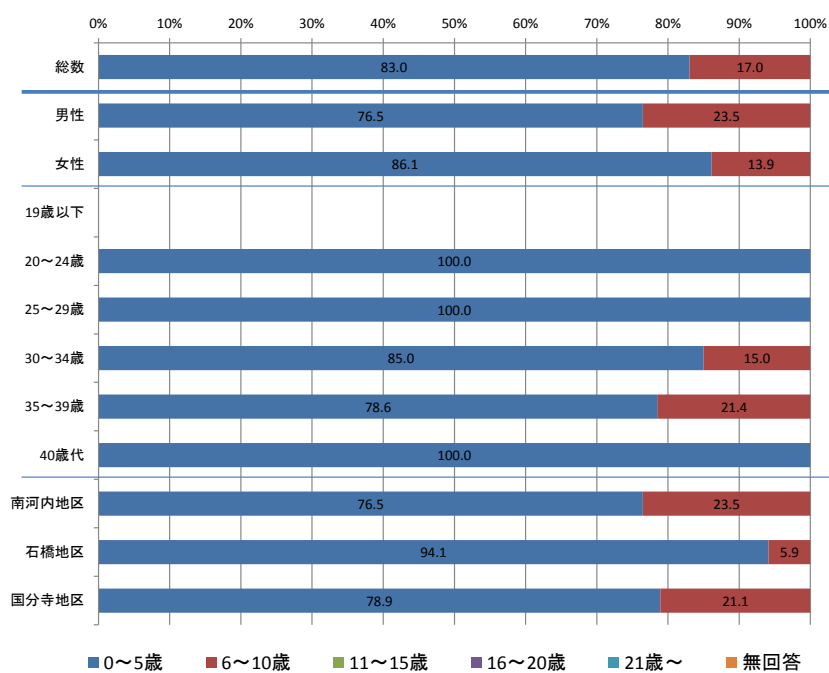
■ 第一子の年齢 (N=281、自由回答)



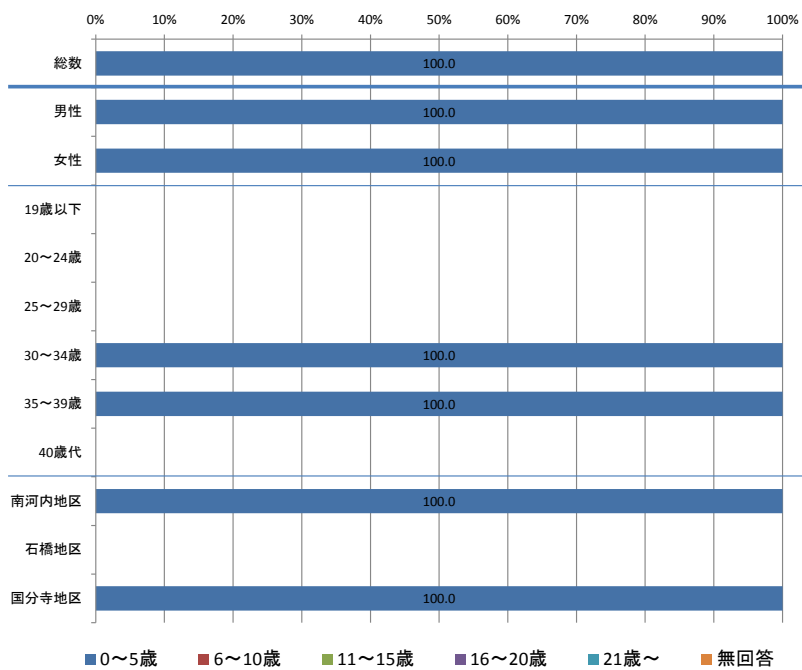
■ 第二子の年齢 (N=188、自由回答)



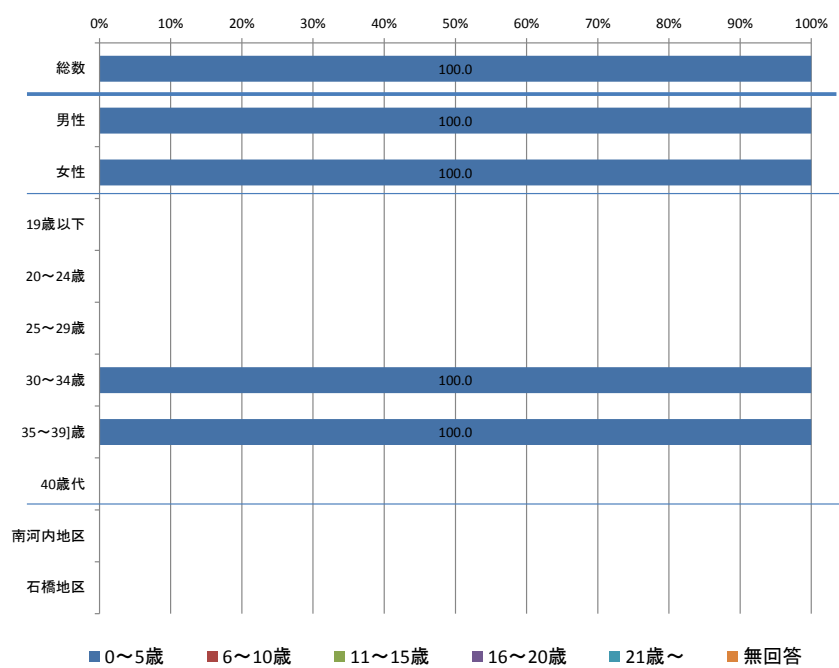
■ 第三子の年齢 (N=53、自由回答)



■ 第四子の年齢 (N=5、自由回答)



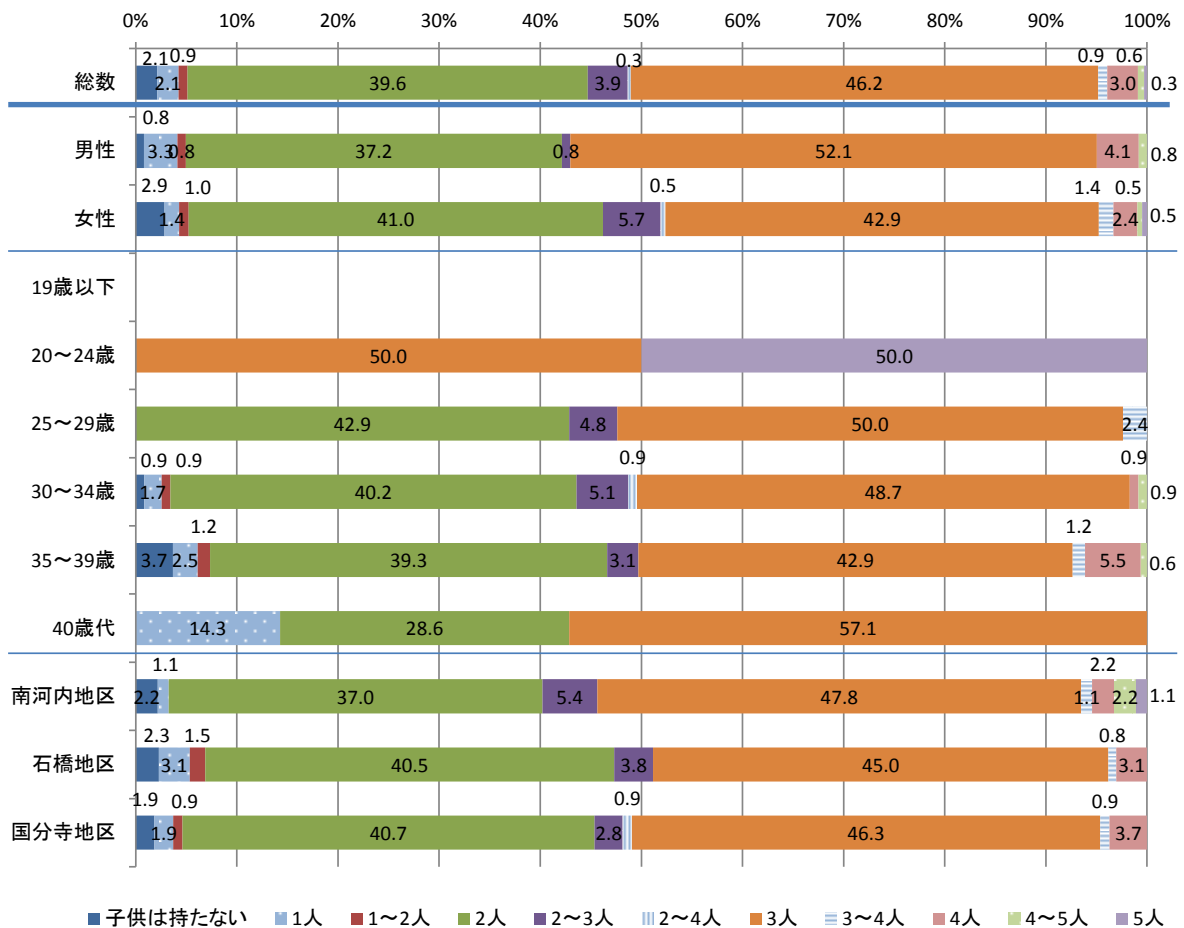
■ 第五子の年齢（N=2、自由回答）



問7 理想的な子どもの人数

理想的な子どもの人数は、「3人」が46.2%と最も高く、次いで「2人」が39.6%であり、2～3人が理想と答える割合が89.7%となっています。

■理想的な子どもの人数（N=331、複数回答）

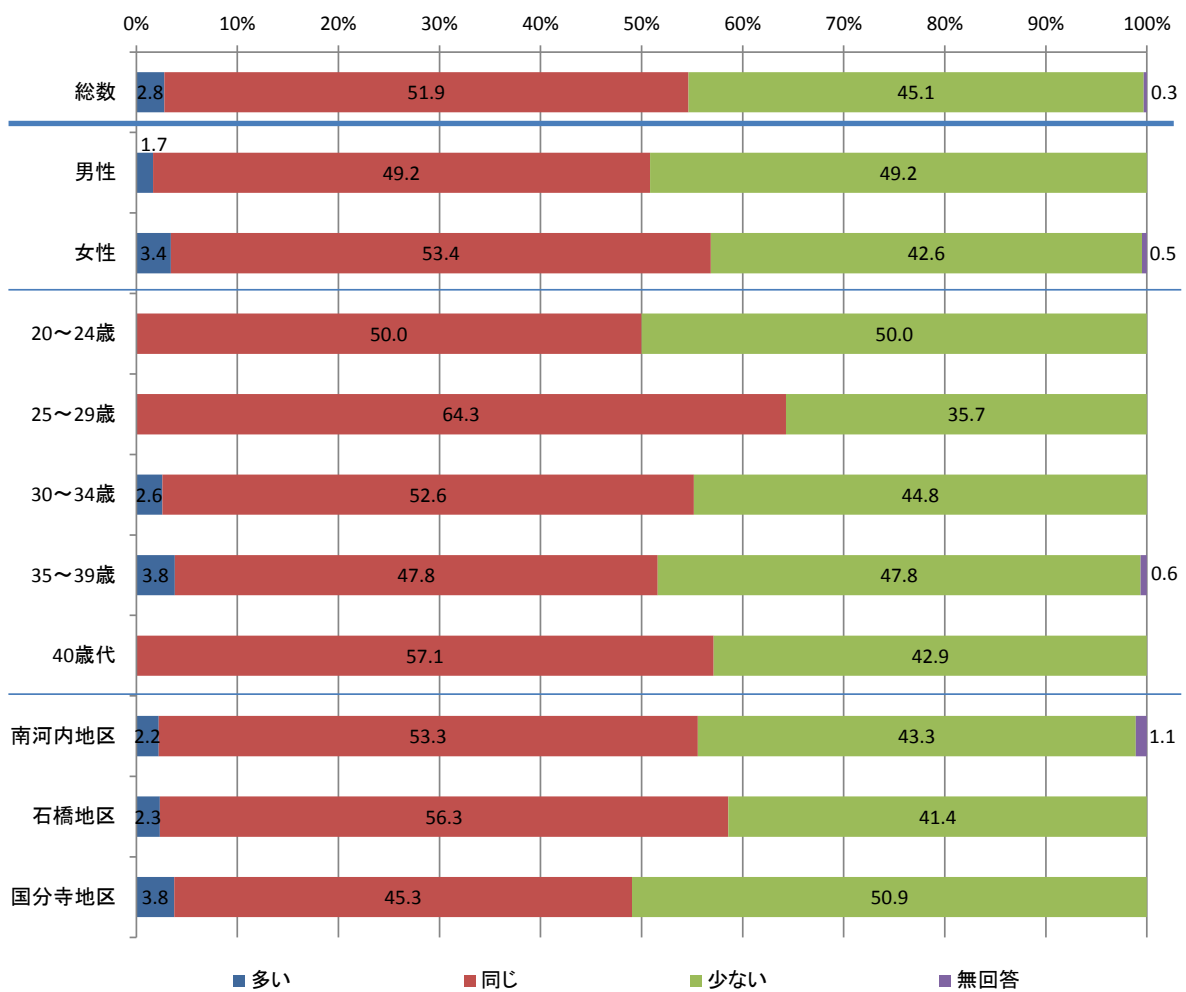


問 7-1 現実の子どもの人数と理想の子どもの人数の差

現実の子どもの人数と理想的な子どもの人数の差に関する設問には、「同じ」が 52.9% と最も高く、次いで「少ない」が 45.1% となっています。

年齢別にみると、「25～29 歳」で「同じ」の割合が 64.3% と高くなっています。

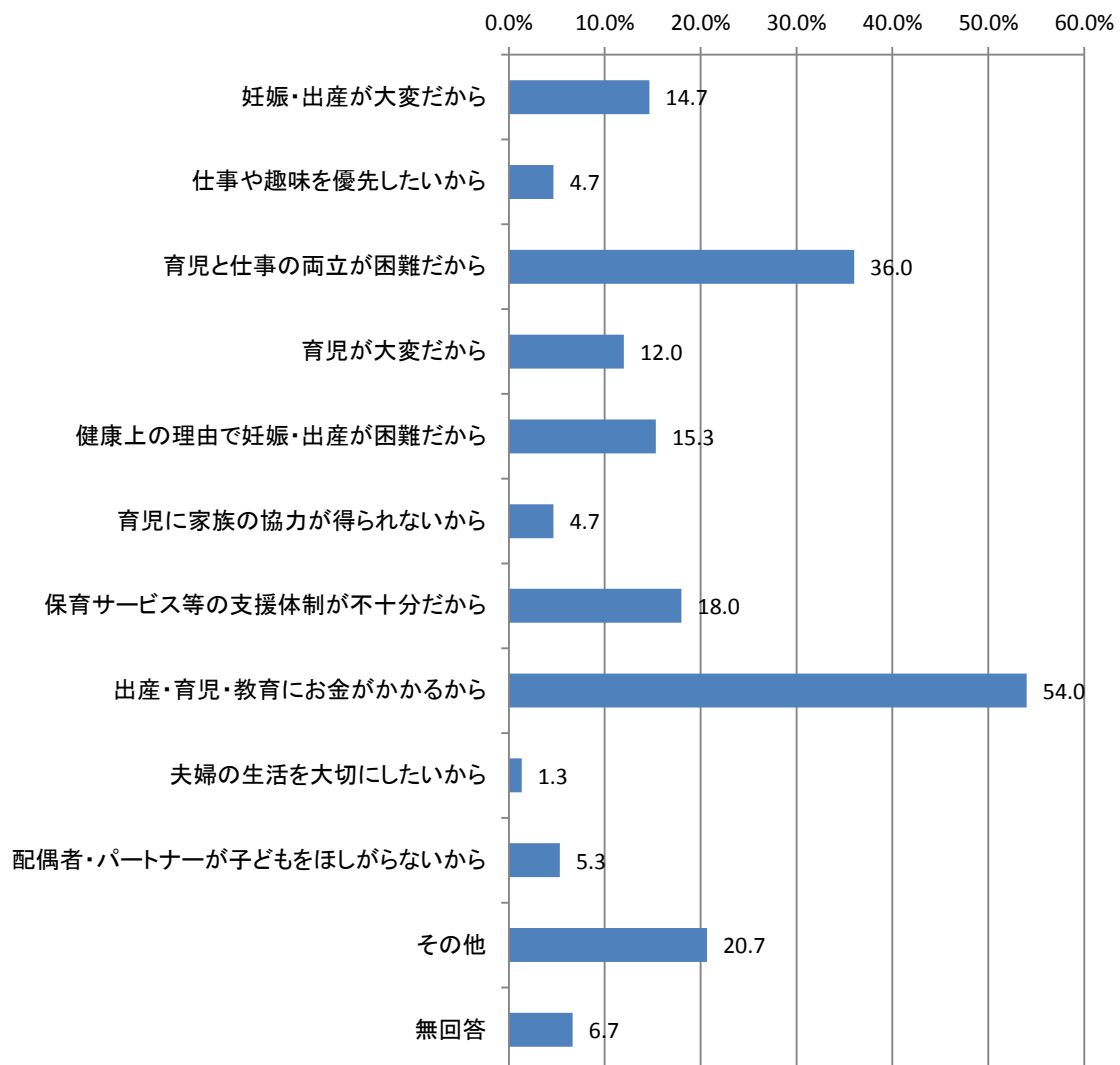
■現実の子どもの人数と理想の子どもの人数の差 (N=324、単一回答)



問 7-2 子どもは持たない、実際には理想的な（希望する）子どもの人数より少なくなくなりそうな理由

子どもは持たないとした理由、また実際には理想的な（希望する）子どもの人数より少なくなくなりそうな理由は、「出産・育児・教育にお金がかかるから」が54.0%と最も高く、次いで「育児と仕事の両立が困難だから」が36.0%となっています。

■子どもは持たない、実際には理想的な（希望する）子どもの人数より少なくなくなりそうな理由（N=150、複数回答）



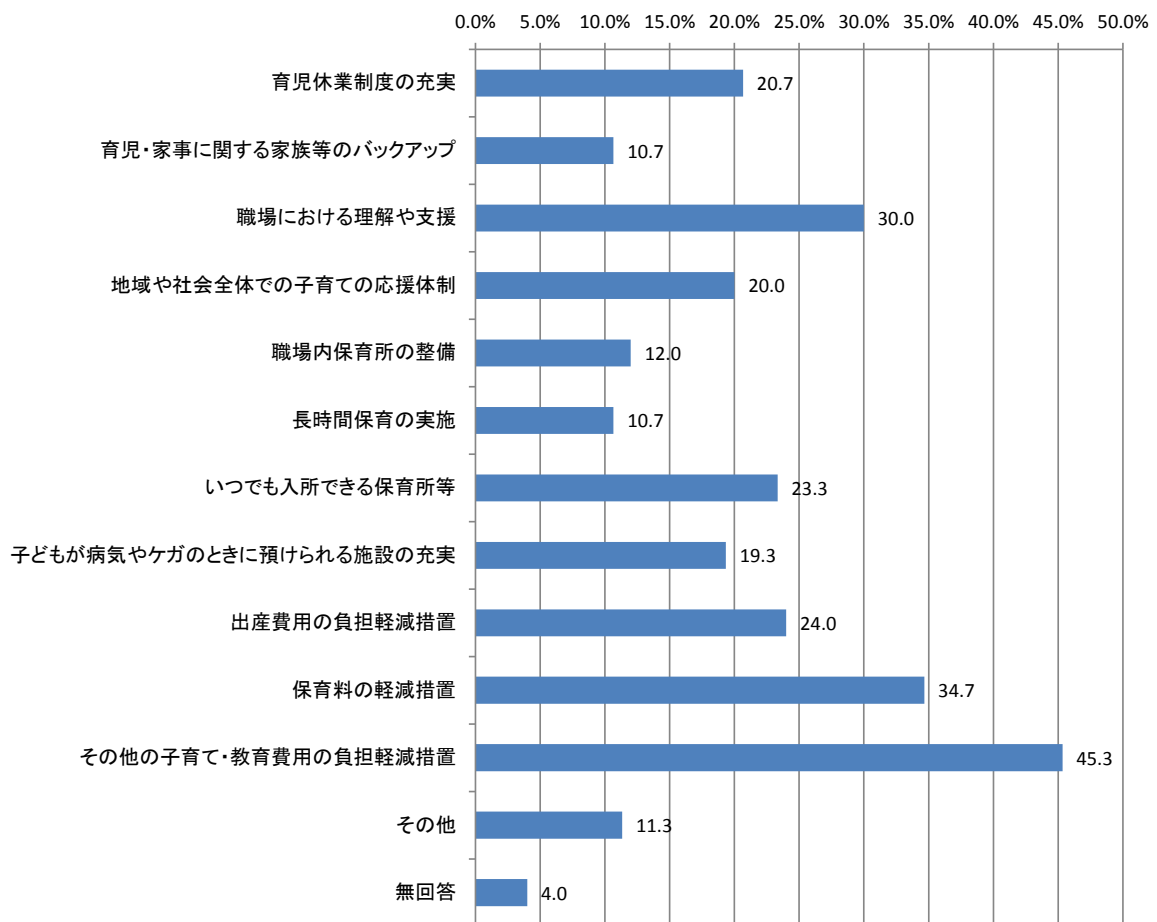
	総数	から 妊娠・出産が大変だ たいから	仕事や趣味を優先し たいから	育児と仕事の両立が 困難だから	育児が大変だから	健康上の理由で妊 娠・出産が困難だか ら	育児に家族の協力が 得られないから	援体制が不十分だか ら	保育サービス等の支 援体制が不十分だか ら	金がかかるから	出産・育児・教育にお 金がかかるから	夫婦の生活を大切に したいから	配偶者・パートナ ーが子どもをほしがら ないから	その他	無回答
総数	290 100.0%	22 7.6%	7 2.4%	54 18.6%	18 6.2%	23 7.9%	7 2.4%	27 9.3%	81 27.9%	2 0.7%	8 2.8%	31 10.7%	10 3.4%		
男性	130 100.0%	9 6.9%	3 2.3%	27 20.8%	12 9.2%	7 5.4%	5 3.8%	16 12.3%	33 25.4%	1 0.8%	2 1.5%	14 10.8%	1 0.8%		
女性	160 100.0%	13 8.1%	4 2.5%	27 16.9%	6 3.8%	16 10.0%	2 1.3%	11 6.9%	48 30.0%	1 0.6%	6 3.8%	17 10.6%	9 5.6%		
19歳以下	0 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		
20～24歳	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%		
25～29歳	27 100.0%	1 3.7%	1 3.7%	4 14.8%	3 11.1%	2 7.4%	0 0.0%	3 11.1%	9 33.3%	0 0.0%	1 3.7%	3 11.1%	0 0.0%		
30～34歳	95 100.0%	7 7.4%	1 1.1%	20 21.1%	5 5.3%	6 6.3%	4 4.2%	6 6.3%	27 28.4%	0 0.0%	3 3.2%	12 12.6%	4 4.2%		
35～39歳	161 100.0%	14 8.7%	5 3.1%	29 18.0%	10 6.2%	15 9.3%	2 1.2%	17 10.6%	44 27.3%	2 1.2%	3 1.9%	15 9.3%	5 3.1%		
40歳代	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%		
南河内地区	76 100.0%	4 5.3%	1 1.3%	13 17.1%	6 7.9%	9 11.8%	0 0.0%	9 11.8%	18 23.7%	1 1.3%	2 2.6%	9 11.8%	4 5.3%		
石橋地区	112 100.0%	13 11.6%	3 2.7%	22 19.6%	5 4.5%	7 6.3%	3 2.7%	10 8.9%	31 27.7%	1 0.9%	3 2.7%	13 11.6%	1 0.9%		
国分寺地区	101 100.0%	5 5.0%	3 3.0%	19 18.8%	7 6.9%	7 6.9%	4 4.0%	8 7.9%	32 31.7%	0 0.0%	3 3.0%	8 7.9%	5 5.0%		

問 7-3 子どもを持ちたいと思ったり、理想的な子どもの人数に近づくための条件

子どもを持ちたいと思ったり、理想的な子どもの人数に近づくための条件は、「その他の子育て・教育費用の負担軽減措置」が45.3%と最も高く、次いで「保育料の軽減措置」が34.7%であり、子育てに係る経済的支援を求める回答が高くなっています。

地区別にみると、「石橋地区」で「地域や社会全体での子育ての応援体制」の割合が34.0%と他の地区と比較し高くなっています。

■子どもを持ちたいと思ったり、理想的な子どもの人数に近づくための条件（N=150、複数回答）



	総数	育児休業制度の充実	ファミリー・サポート 家族等のバックアップ	育児・家事に関する 支援	職場における理解や 支援	地域や社会全体での 子育ての応援体制	職場内保育所の整備	長時間保育の実施	いつでも入所できる 保育所等	施設の充実 のときに預けられる	子どもが病気やケガ のときに預けられる	措置 出産費用の負担軽減	保育料の軽減措置	置 育費用の負担軽減措	その他の子育て・教	その他	無回答
総数	150 100.0%	31 20.7%	16 10.7%	45 30.0%	30 20.0%	18 12.0%	16 10.7%	35 23.3%	29 19.3%	36 24.0%	52 34.7%	68 45.3%	17 11.3%	6 4.0%			
男性	61 100.0%	14 23.0%	6 9.8%	19 31.1%	13 21.3%	8 13.1%	5 8.2%	21 34.4%	13 21.3%	17 27.9%	19 31.1%	25 41.0%	4 6.6%	2 3.3%			
女性	89 100.0%	17 19.1%	10 11.2%	26 29.2%	17 19.1%	10 11.2%	11 12.4%	14 15.7%	16 18.0%	19 21.3%	33 37.1%	43 48.3%	13 14.6%	4 4.5%			
19歳以下	0 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
20～24歳	2 100.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%		
25～29歳	16 100.0%	4 25.0%	0 0.0%	4 25.0%	3 18.8%	5 31.3%	1 6.3%	5 31.3%	4 25.0%	4 25.0%	6 37.5%	5 31.3%	1 6.3%	0 0.0%			
30～34歳	53 100.0%	14 26.4%	6 11.3%	15 28.3%	14 26.4%	5 9.4%	7 13.2%	12 22.6%	10 18.9%	11 20.8%	15 28.3%	26 49.1%	5 9.4%	3 5.7%			
35～39歳	76 100.0%	13 17.1%	7 9.2%	22 28.9%	12 15.8%	8 10.5%	7 9.2%	17 22.4%	15 19.7%	19 25.0%	30 39.5%	36 47.4%	11 14.5%	2 2.6%			
40歳代	3 100.0%	0 0.0%	2 66.7%	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%			
南河内地区	41 100.0%	7 17.1%	6 14.6%	13 31.7%	7 17.1%	4 9.8%	3 7.3%	8 19.5%	7 17.1%	10 24.4%	14 34.1%	20 48.8%	5 12.2%	1 2.4%			
石橋地区	53 100.0%	9 17.0%	6 11.3%	12 22.6%	18 34.0%	8 15.1%	6 11.3%	14 26.4%	8 15.1%	15 28.3%	18 34.0%	23 43.4%	5 9.4%	1 1.9%			
国分寺地区	55 100.0%	15 27.3%	4 7.3%	20 36.4%	5 9.1%	6 10.9%	7 12.7%	13 23.6%	14 25.5%	11 20.0%	20 36.4%	25 45.5%	6 10.9%	4 7.3%			

問 8 子育て環境に対して満足している点、不満な点

満足している点として、医療環境の充実、医療費の免除、育児ママリフレッシュ券や支援センター等市の支援の充実、自然が豊か、といった意見が多く挙げられています。

不満な点として、育児に対する金銭的負担が大きい、公園が少ない、保育園が少ない、といった意見が挙げられています。特に、育児に対する金銭的な負担に関する意見が多く挙げられています。

【子育て環境に満足している点】

分類	意見概要（抜粋）
病院、医療サービス	<ul style="list-style-type: none"> ○医療機関が充実している ○すぐ近くに病院がある ○医療費の現物支給が拡大になること
子どもの遊び場	<ul style="list-style-type: none"> ○近くに公園があり、散歩に出かけやすい ○公園が多い ○子どもが遊べる施設が充実している
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ○歩行者・自転車などの道もあり、子どもと散歩をしやすい ○治安が良い
子育て支援施設、制度	<ul style="list-style-type: none"> ○育児ママリフレッシュ券を使えるようになったこと ○子育て支援センターがあること ○ファミリーサポートがある ○小規模特認校制度 ○市の支援施設が充実 ○幼稚園の補助 ○妊婦補助券 ○育児休業制度の充実、育児支援の充実 ○学童保育時間が長いこと ○近くに子育て支援の場があり子と親両方の交流が出来る ○支援施設（幼稚園なども）が整っている ○児童館や一時保育の先生たち ○出産後に保健師さんが自宅訪問をして色々指導してくれること ○3人目の保育料が無料
コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ○近所に同じぐらいの歳の子どもがたくさんいる ○地域で交流会があったり、近所でもあいさつし合ったり子どもの顔を覚えてもらっている点
職場環境	<ul style="list-style-type: none"> ○職場に保育所がある ○職場の理解がある
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○にぎやかで楽しい、未来に夢が持てる ○希望する幼稚園に今年から入ることができ、子どもも元気そう ○義両親も近くに住んでおり、子どもにとっては環境が良いと思う ○親と同居している為、見てもらえるので安心 ○持家になってのびのびと生活できている点 ○図書館が利用しやすい ○近くに学校やスーパーなどあること ○自然が多い

[子育て環境に不満な点]

分類	意見概要（抜粋）
病院、医療サービス	<ul style="list-style-type: none"> ○医療費の助成を高3までにしてほしい ○インフルエンザも半分位市で負担してほしい ○子どもの健診を受けに行く場所が遠い ○救急の時、休日に近く自治医大ですぐ診察してくれない ○こぼと園が学童を対象外となったこと ○不妊治療が高い、つらい ○医療費の公費負担などの対応が遅い、面倒
子どもの遊び場	<ul style="list-style-type: none"> ○公園・遊具が少ない ○2才を超えると、室内遊びをさせる広い場所がない ○雨の日に遊べる場所が少ない ○子どもが安心して遊べる所がない ○水遊び（足だけでも）できる場所がほしい ○公園にもっと屋根のある休む場所がほしい
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ○街灯が少ない ○歩道がない所が多い ○道の段差が多くてベビーカーで散歩しにくい ○自衛隊のヘリの音で子どもが怖がる
子育て支援施設、制度	<ul style="list-style-type: none"> ○一時保育等に関して、家族（実家）と離れているのでサポートが必要な時に、手が足りないことがある ○地域全体での子育て応援体制がない ○学費応援体制 ○2人目以降の保育料以外の負担の大きさ ○3歳以上の児童手当の減額、第三子の育休中の保育園の退園 ○3人目以降出産に対して、もう少し現物支給があるとうれしい（他地域の様な祝い金など） ○チャイルドシートなど必ず必要なものに補助金などの支援がほしい ○育児休業制度が充実していない ○仕事が休みの際に保育園や学童に預けられないこと ○育休になると退園させられたこと ○土日の預かり場所がファミリーサポートしかないこと ○育児指導を土日に受けられないこと ○一度出産などで仕事を離れると再就職する時、子どもを預ける場所や病気の時どうするかなどいろいろと悩むこと ○仕事をしていると市でやっているサービスが平日のみなので受けられないこと ○仕事を見つけづらい（保育時間内での）、保育料が高い ○乳児（0才）向けの支援センターがないため、市外の所に行っていた ○育休中（産後8週以降）の保育園入所を断られたこと
コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ○近所に同世代の子どもが少ない
職場環境	<ul style="list-style-type: none"> ○会社で時短勤務が取りにくい雰囲気 ○職場は育児支援を理解しているが、現実的な支援に限界がある ○職場でリーダーなどの役割を与えられるため、責任が重く、残業も多くなっている ○ファミサポがもっと安ければ利用できて、仕事との両立が楽になる
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもと参加できるイベントがもっとほしい ○家が狭く、子ども部屋を与えられない ○学校・学区が選べない ○学校等の設備が充実していない ○小学校が遠い

分類	意見概要（抜粋）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○小学校に入ると保育園よりも短い時間しか子どもを預けられない ○希望した月に保育所に入れないこと ○（教育）他の学校ではデジタル教材を使用している所もあるが、下野市は遅れていること ○教育資金の心配 ○交通の便 ○子育てまでたどりつけない（産みたくても産めない） ○保育園が少ないので選択肢がない ○保育園入園時に希望する園に入れなかったり、途中の転園が出来なかった点 ○保育園の待機児童 ○母子で利用しやすい施設や店などの情報があると助かる ○出先に授乳室やオムツかえできる所が少ない

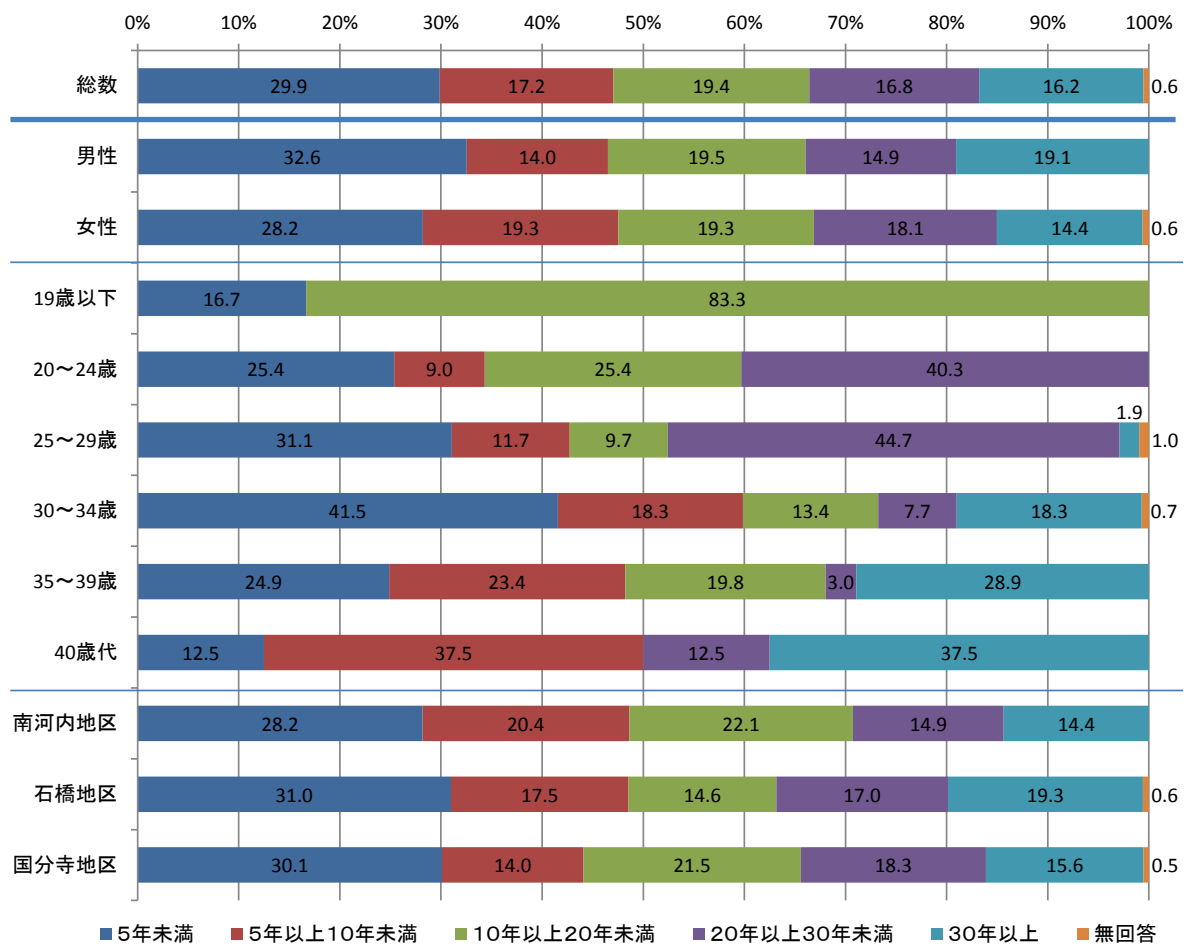
(4)下野の住みやすさ、定住意向について

問9 下野市への居住年数

下野市の居住年数は、「5年未満」が29.9%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が19.4%となっています。

年齢別にみると、「30～34歳」で「5年未満」の割合が41.5%と高くなっています。

■下野市への居住年数 (N=542)



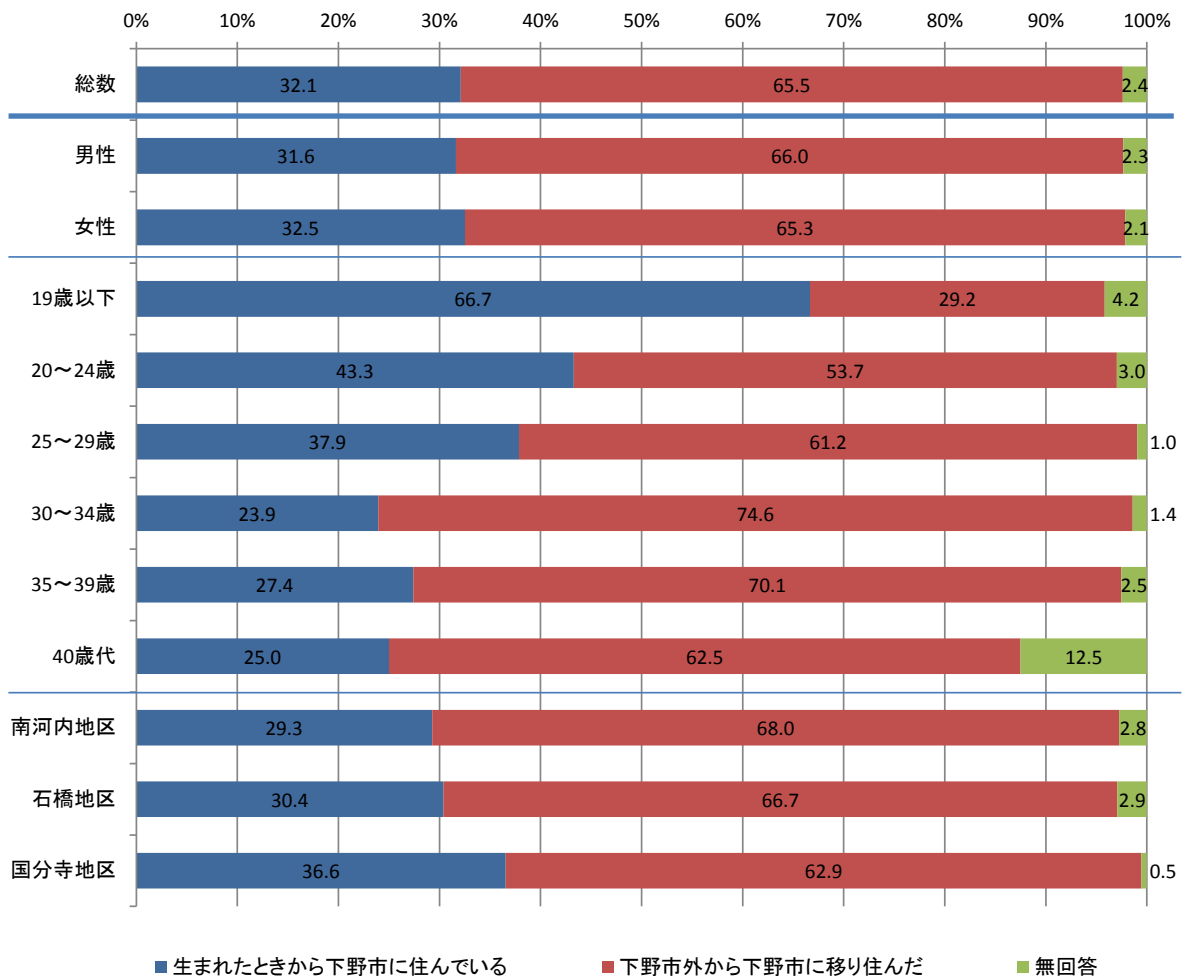
問 10 生まれたときから下野市に住んでいるか

生まれたときから下野市に住んでいるかという設問には、「生まれたときから下野市に住んでいる」と答えた人の割合は 32.1%となっています。

年齢別にみると、年齢が高いほど「生まれたときから下野市に住んでいる」の割合が低くなる傾向にあります。

地区別にみると、「国分寺地区」で「生まれたときから下野市に住んでいる」が 36.6%と最も高く、「南河内地区」で 29.3%と最も低くなっています。

■ 生まれたときから下野市に住んでいるか (N=542、単一回答)



問 10-1 下野市に移り住んだきっかけ

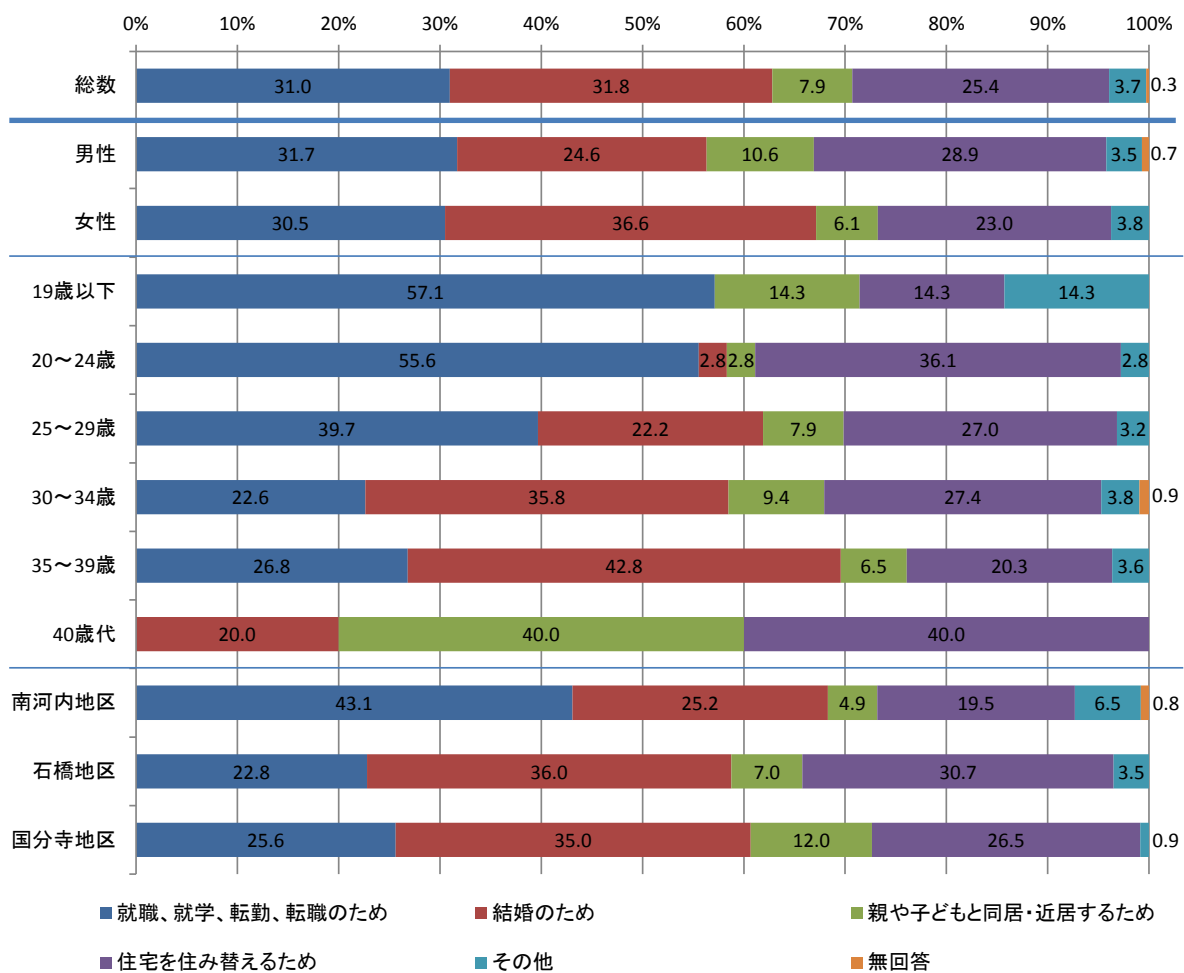
下野市に移り住んだきっかけは、「結婚のため」が31.8%、「就職、進学、転勤、転職のため」が31.0%と同程度の割合となっています。

男女別にみると、女性で「結婚のため」が36.6%と男性に比べ高くなっています。

年齢別にみると、30代で「結婚のため」の割合が高くなっています。

地区別にみると、「南河内地区」で「就職、進学、転勤、転職のため」の割合が43.1%と他の地区と比べ最も高くなっています。

■下野市に移り住んだきっかけ (N=542、単一回答)

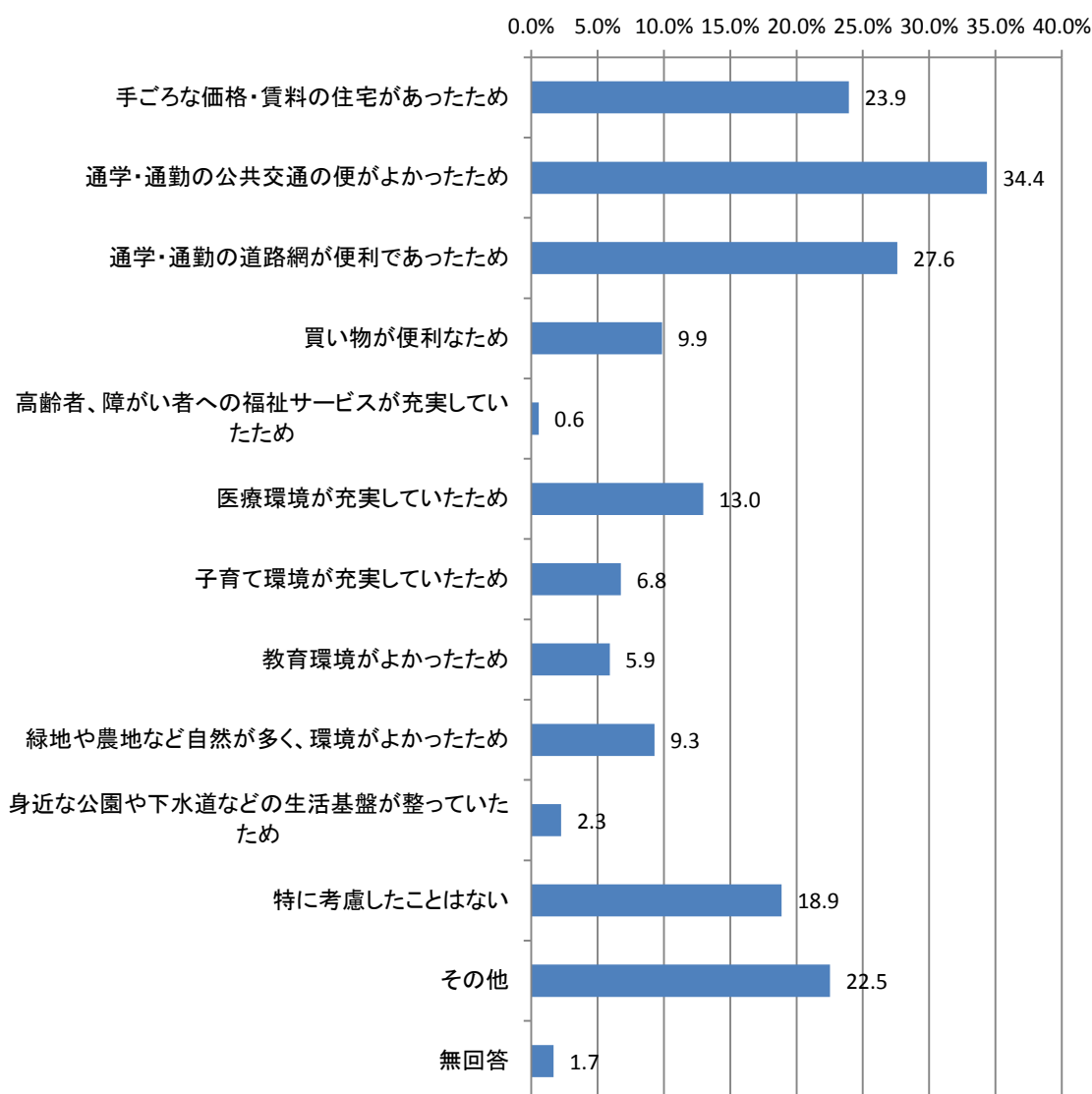


問 10-2 下野市を居住先に選ぶ際に考慮した点

下野市を居住先として選ぶときに考慮したことは、「通学・通勤の公共交通の便が良かったため」が 34.4%と最も高く、次いで「通学・通勤の道路網が便利であったため」が 27.6%であり、通学・通勤の交通の便が良いからと答える割合が高いことが分かります。

地区別にみると、「国分寺地区」で「通学・通勤の公共交通の便が良かったため」の割合が 50.4%と他の地区と比べ最も高くなっています。

■下野市を居住先に選ぶ際に考慮した点 (N=355、複数回答)



	総数	手ごろな価格・賃料の住宅があったため	通学・通勤の公共交通の便がよかったため	通学・通勤の道路網が便利であったため	買い物が便利のため	高齢者、障がい者への福祉サービスが充実しているため	医療環境が充実しているため	子育て環境が充実しているため	教育環境がよかったため	緑地や農地など自然が多く、環境がよかったため	身近な公園や下水道などの生活基盤が整っていたため	特に考慮したことはない	その他	無回答
総数	355 100.0%	85 23.9%	122 34.4%	98 27.6%	35 9.9%	2 0.6%	46 13.0%	24 6.8%	21 5.9%	33 9.3%	8 2.3%	67 18.9%	80 22.5%	6 1.7%
男性	142 100.0%	40 28.2%	44 31.0%	39 27.5%	10 7.0%	2 1.4%	21 14.8%	8 5.6%	9 6.3%	11 7.7%	5 3.5%	24 16.9%	30 21.1%	2 1.4%
女性	213 100.0%	45 21.1%	78 36.6%	59 27.7%	25 11.7%	0 0.0%	25 11.7%	16 7.5%	12 5.6%	22 10.3%	3 1.4%	43 20.2%	50 23.5%	4 1.9%
19歳以下	7 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 28.6%	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	1 14.3%	2 28.6%	3 42.9%	0 0.0%
20～24歳	36 100.0%	4 11.1%	7 19.4%	4 11.1%	1 2.8%	0 0.0%	1 2.8%	0 0.0%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	12 33.3%	13 36.1%	1 2.8%
25～29歳	63 100.0%	19 30.2%	21 33.3%	22 34.9%	11 17.5%	0 0.0%	8 12.7%	4 6.3%	4 6.3%	5 7.9%	2 3.2%	8 12.7%	8 12.7%	1 1.6%
30～34歳	106 100.0%	32 30.2%	43 40.6%	28 26.4%	7 6.6%	2 1.9%	15 14.2%	6 5.7%	5 4.7%	9 8.5%	1 0.9%	17 16.0%	26 24.5%	2 1.9%
35～39歳	138 100.0%	28 20.3%	50 36.2%	41 29.7%	14 10.1%	0 0.0%	21 15.2%	13 9.4%	11 8.0%	17 12.3%	4 2.9%	27 19.6%	28 20.3%	2 1.4%
40歳代	5 100.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%
南河内地区	123 100.0%	22 17.9%	28 22.8%	33 26.8%	12 9.8%	1 0.8%	16 13.0%	11 8.9%	12 9.8%	10 8.1%	3 2.4%	25 20.3%	30 24.4%	3 2.4%
石橋地区	114 100.0%	33 28.9%	35 30.7%	31 27.2%	16 14.0%	0 0.0%	14 12.3%	0 0.0%	2 1.8%	10 8.8%	2 1.8%	26 22.8%	27 23.7%	2 1.8%
国分寺地区	117 100.0%	29 24.8%	59 50.4%	34 29.1%	7 6.0%	1 0.9%	16 13.7%	13 11.1%	7 6.0%	13 11.1%	3 2.6%	16 13.7%	23 19.7%	1 0.9%

問 11 下野市は住みやすいまちであると感じるか

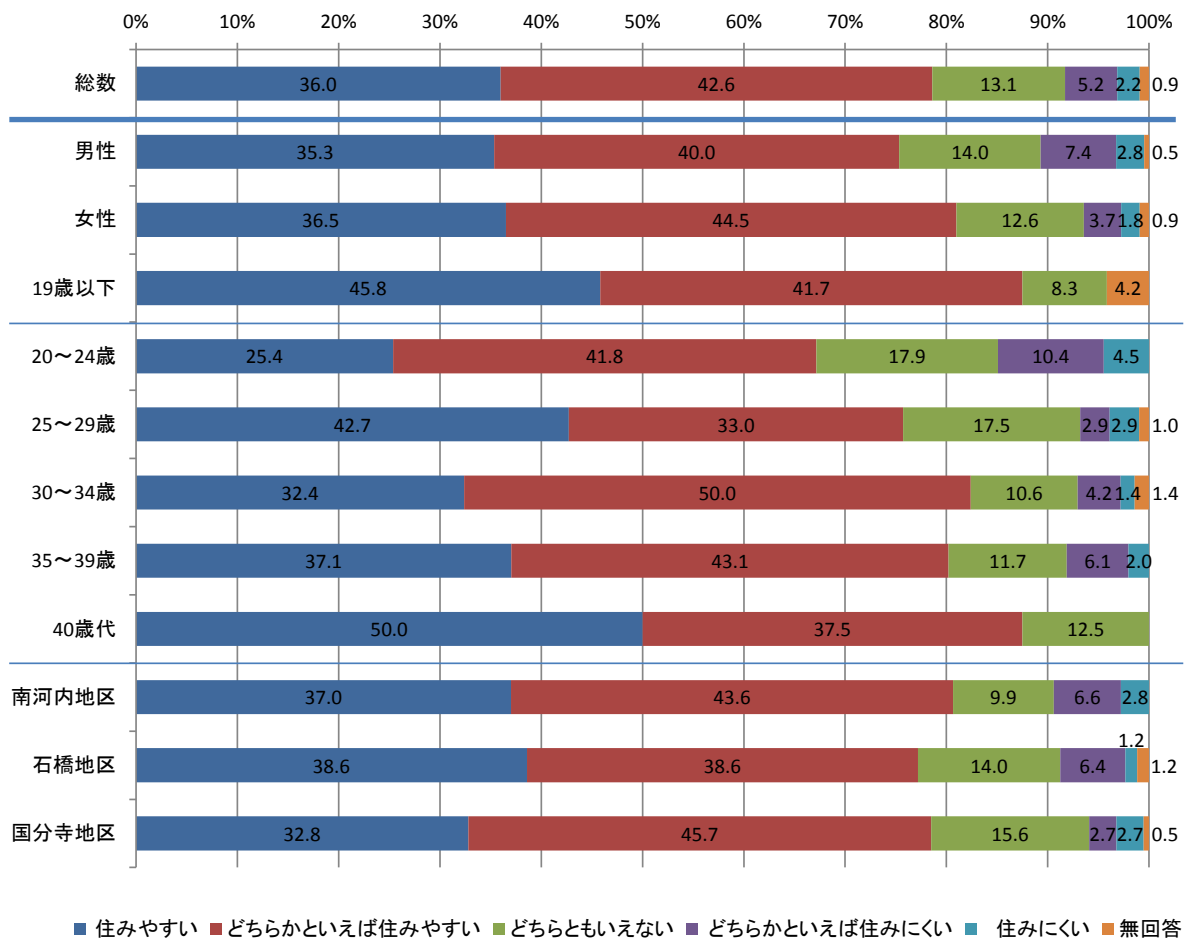
下野市の住みやすさに関して、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が 78.6% となっており、約 8 割の市民が住みやすいと感じています。

男女別にみると、女性で「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の割合が 81% と男性の 75.3% と比較して高くなっています。

年齢別にみると、「30～34 歳」で「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が 82.4% と最も高くなっています。

地区別にみると、全ての地区で「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が高くなっていますが、「南河内地区」が 80.6% で最も高くなっています。

■ 下野市は住みやすいまちであると感じるか (N=542、単一回答)

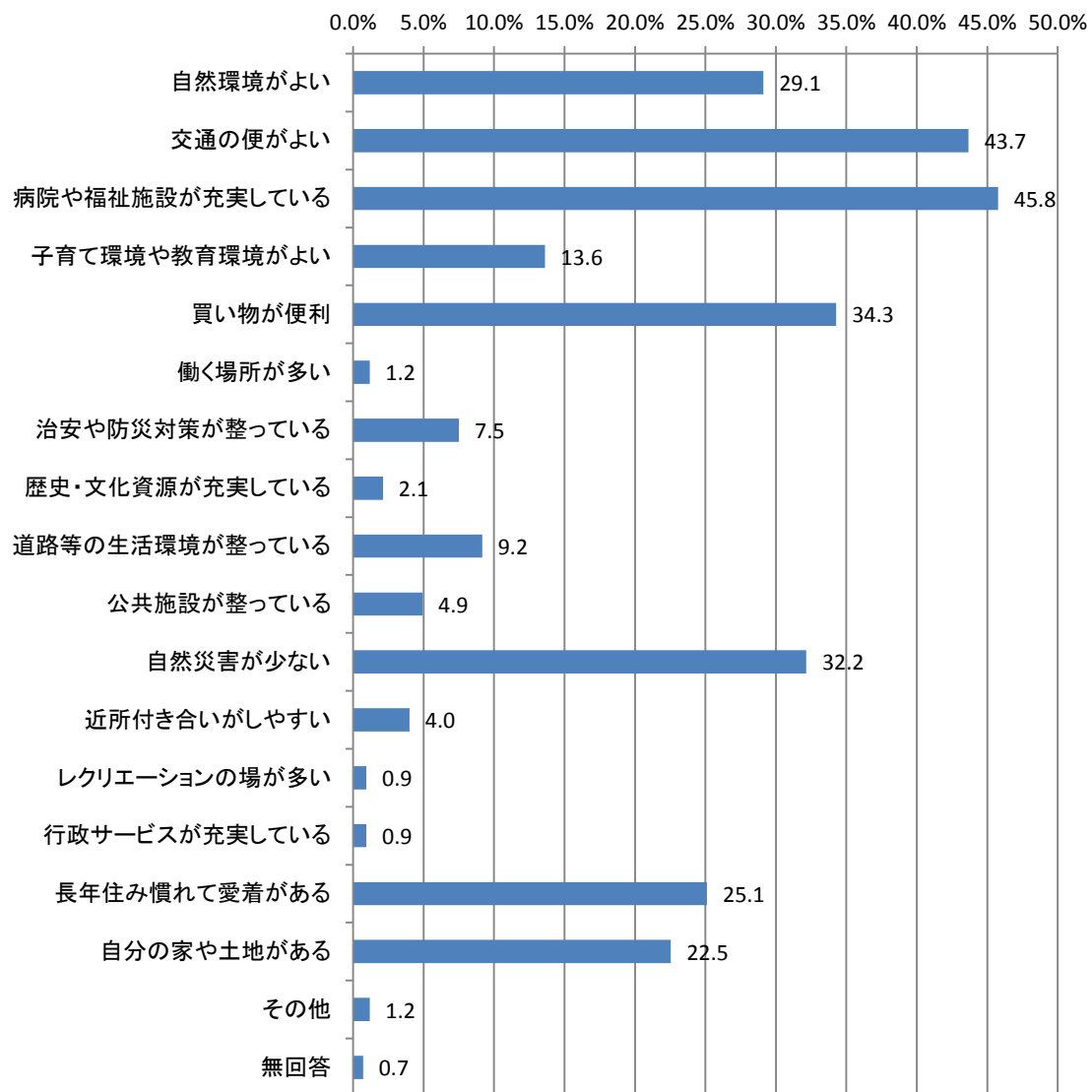


問 11-1 下野市が住みやすい理由

下野市が住みやすい理由は、「病院や福祉が充実している」が 45.8%で最も高く、次いで「交通の便がよい」が 43.7%となっています。

年齢別にみると、19 歳以下で「自然環境が良い」が高くなっており、20 歳代では「交通の便がよい」、30 歳代では「病院や福祉施設が充実している」が高くなっています。

■下野市が住みやすい理由 (N=426)



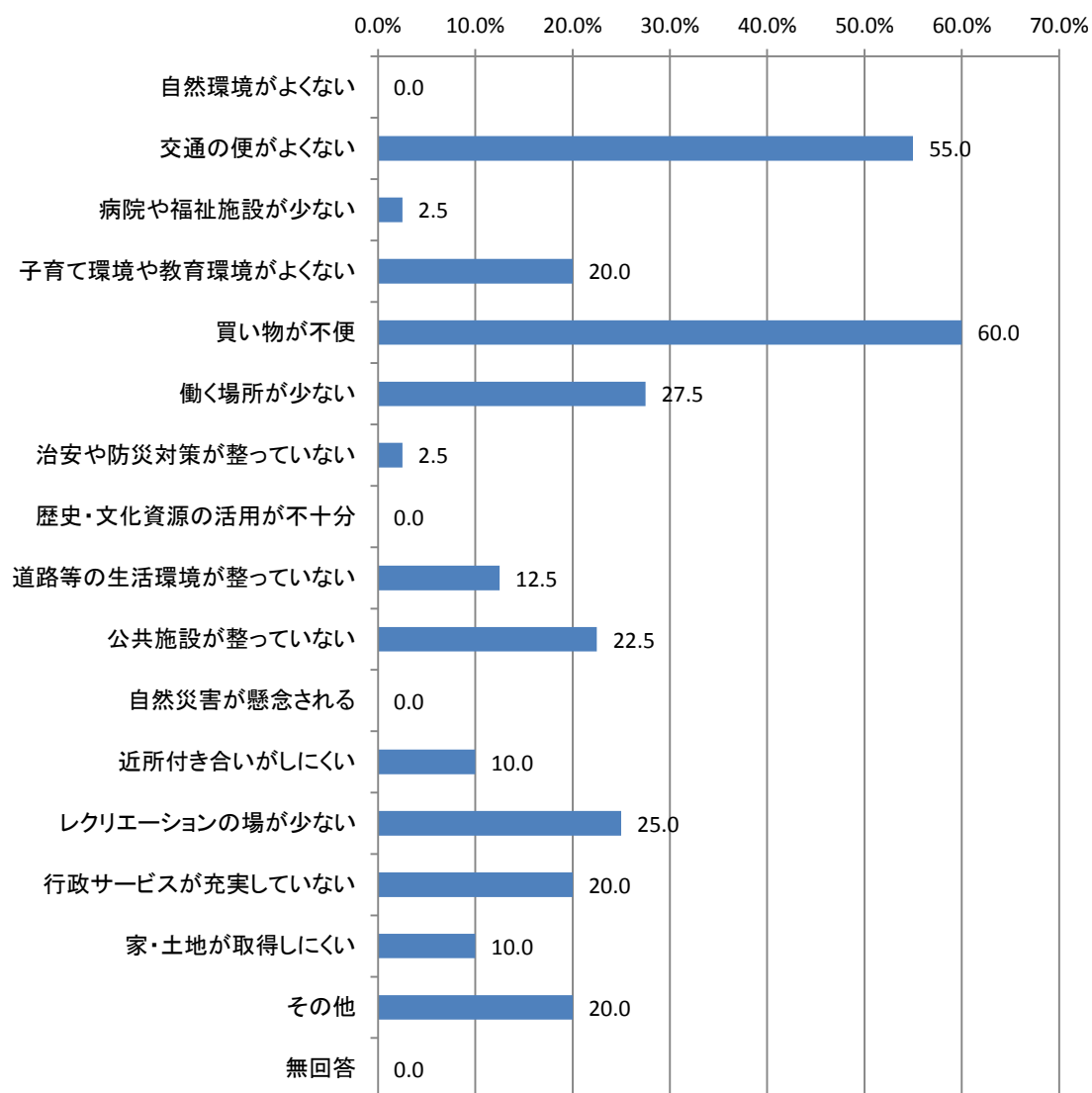
	総数	自然環境がよい	交通の便がよい	実している 病院や福祉施設が充 実している	子育て環境や教育環 境がよい	買い物が便利	働く場所が多い	ついで 治安や防災対策が整 っている	歴史・文化資源が充 実している	整っている 道路等の生活環境が 整っている	公共施設が整ってい る	自然災害が少ない	近所付き合いがしや すい	レクリエーションの場 が多い	行政サービスが充実 している	長年住み慣れて愛着 がある	自分の家や土地があ る	その他	無回答
総数	426 100.0%	124 29.1%	186 43.7%	195 45.8%	58 13.6%	146 34.3%	5 1.2%	32 7.5%	9 2.1%	39 9.2%	21 4.9%	137 32.2%	17 4.0%	4 0.9%	4 0.9%	107 25.1%	96 22.5%	5 1.2%	3 0.7%
男性	162 100.0%	49 30.2%	79 48.8%	72 44.4%	17 10.5%	50 30.9%	4 2.5%	16 9.9%	3 1.9%	18 11.1%	6 3.7%	47 29.0%	5 3.1%	1 0.6%	2 1.2%	40 24.7%	41 25.3%	2 1.2%	0 0.0%
女性	264 100.0%	75 28.4%	107 40.5%	123 46.6%	41 15.5%	96 36.4%	1 0.4%	16 6.1%	6 2.3%	21 8.0%	15 5.7%	90 34.1%	12 4.5%	3 1.1%	2 0.8%	67 25.4%	55 20.8%	3 1.1%	3 1.1%
19歳以下	21 100.0%	13 61.9%	7 33.3%	8 38.1%	1 4.8%	6 28.6%	0 0.0%	1 4.8%	3 14.3%	0 0.0%	1 4.8%	6 28.6%	1 4.8%	1 4.8%	0 0.0%	8 38.1%	6 28.6%	0 0.0%	0 0.0%
20～24歳	45 100.0%	15 33.3%	25 55.6%	18 40.0%	2 4.4%	18 40.0%	0 0.0%	8 17.8%	2 4.4%	7 15.6%	5 11.1%	15 33.3%	1 2.2%	0 0.0%	1 2.2%	19 42.2%	9 20.0%	1 2.2%	0 0.0%
25～29歳	78 100.0%	25 32.1%	33 42.3%	29 37.2%	6 7.7%	30 38.5%	1 1.3%	6 7.7%	2 2.6%	11 14.1%	2 2.6%	26 33.3%	3 3.8%	2 2.6%	0 0.0%	21 26.9%	17 21.8%	1 1.3%	1 1.3%
30～34歳	117 100.0%	29 24.8%	50 42.7%	62 53.0%	26 22.2%	40 34.2%	1 0.9%	9 7.7%	0 0.0%	7 6.0%	8 6.8%	33 28.2%	6 5.1%	0 0.0%	3 2.6%	20 17.1%	27 23.1%	1 0.9%	0 0.0%
35～39歳	158 100.0%	39 24.7%	69 43.7%	78 49.4%	23 14.6%	50 31.6%	3 1.9%	8 5.1%	2 1.3%	12 7.6%	5 3.2%	54 34.2%	5 3.2%	1 0.6%	0 0.0%	36 22.8%	36 22.8%	2 1.3%	2 1.3%
40歳代	7 100.0%	3 42.9%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%	3 42.9%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 42.9%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%
南河内地区	146 100.0%	50 34.2%	52 35.6%	74 50.7%	24 16.4%	49 33.6%	3 2.1%	12 8.2%	6 4.1%	16 11.0%	13 8.9%	43 29.5%	4 2.7%	1 0.7%	1 0.7%	34 23.3%	32 21.9%	2 1.4%	0 0.0%
石橋地区	132 100.0%	30 22.7%	61 46.2%	56 42.4%	10 7.6%	52 39.4%	1 0.8%	7 5.3%	0 0.0%	11 8.3%	3 2.3%	51 38.6%	8 6.1%	1 0.8%	2 1.5%	38 28.8%	29 22.0%	0 0.0%	1 0.8%
国分寺地区	146 100.0%	43 29.5%	73 50.0%	63 43.2%	24 16.4%	45 30.8%	1 0.7%	12 8.2%	3 2.1%	12 8.2%	4 2.7%	43 29.5%	5 3.4%	2 1.4%	1 0.7%	35 24.0%	35 24.0%	3 2.1%	2 1.4%

問 11-2 下野市が住みにくい理由

下野市が住みにくい理由は、「買い物が不便」が60.0%と最も高く、次いで「交通の便が地良くない」が55.0%となっています。

男女別にみると、男性で「買い物が不便」が68.2%であり、女性と比較して高くなっています。

■ 下野市が住みにくい理由 (N=40、複数回答)



	総数	自然環境が よくない	交通の便が よくない	ない 病院や福祉施設が 少	境が よくない 子育て環境や教育環	買 い物が不便	働 く場所が少ない	つ いていない 治安や防災対策が整	用 が不十分 歴史・文化資源の活	整 っていない 道路等の生活環境が	不 い 公共施設が整って	る 自然災害が懸念され	く い 近所付き合いがしに	レ クリエーションの場 が 少ない	し ていない 行政サービスが充実	く い 家・土地が取得しに	そ の他	無 回答
総数	40 100.0%	0 0.0%	22 55.0%	1 2.5%	8 20.0%	24 60.0%	11 27.5%	1 2.5%	0 0.0%	5 12.5%	9 22.5%	0 0.0%	4 10.0%	10 25.0%	8 20.0%	4 10.0%	8 20.0%	0 0.0%
男性	22 100.0%	0 0.0%	13 59.1%	1 4.5%	3 13.6%	15 68.2%	4 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	4 18.2%	5 22.7%	0 0.0%	2 9.1%	7 31.8%	2 9.1%	2 9.1%	4 18.2%	0 0.0%
女性	18 100.0%	0 0.0%	9 50.0%	0 0.0%	5 27.8%	9 50.0%	7 38.9%	1 5.6%	0 0.0%	1 5.6%	4 22.2%	0 0.0%	2 11.1%	3 16.7%	6 33.3%	2 11.1%	4 22.2%	0 0.0%
19歳以下	0 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
20～24歳	10 100.0%	0 0.0%	8 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 60.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	4 40.0%	1 10.0%	0 0.0%	3 30.0%	0 0.0%
25～29歳	6 100.0%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 66.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 50.0%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
30～34歳	8 100.0%	0 0.0%	5 62.5%	0 0.0%	2 25.0%	5 62.5%	3 37.5%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	1 12.5%	2 25.0%	0 0.0%
35～39歳	16 100.0%	0 0.0%	7 43.8%	1 6.3%	6 37.5%	9 56.3%	5 31.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 12.5%	5 31.3%	0 0.0%	2 12.5%	3 18.8%	5 31.3%	1 6.3%	3 18.8%	0 0.0%
40歳代	0 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
南河内地区	17 100.0%	0 0.0%	11 64.7%	0 0.0%	2 11.8%	10 58.8%	6 35.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 17.6%	3 17.6%	0 0.0%	2 11.8%	3 17.6%	3 17.6%	0 0.0%	5 29.4%	0 0.0%
石橋地区	13 100.0%	0 0.0%	5 38.5%	1 7.7%	3 23.1%	8 61.5%	2 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%	5 38.5%	0 0.0%	1 7.7%	5 38.5%	4 30.8%	3 23.1%	1 7.7%	0 0.0%
国分寺地区	10 100.0%	0 0.0%	6 60.0%	0 0.0%	3 30.0%	6 60.0%	3 30.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	2 20.0%	1 10.0%	1 10.0%	2 20.0%	0 0.0%

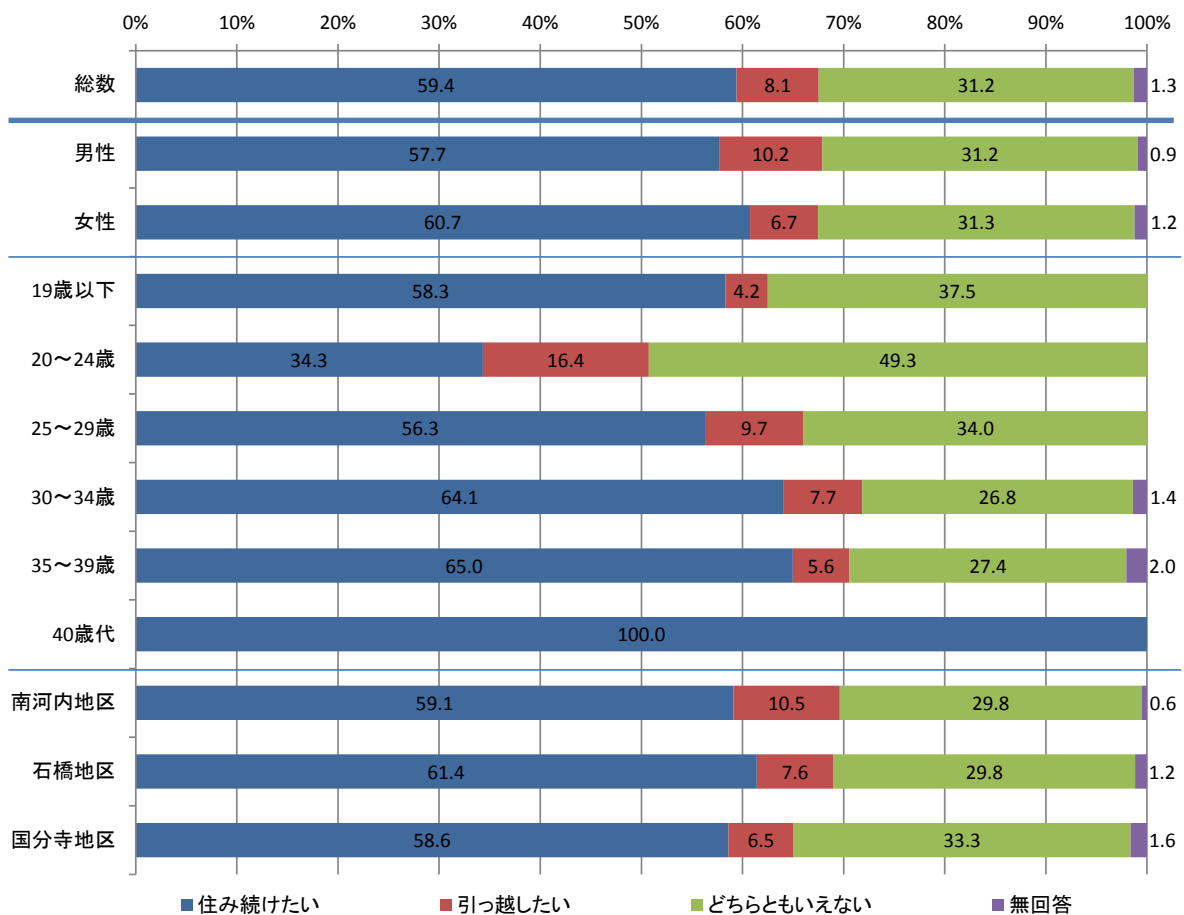
問 12 今後も下野市に住み続けたいと思うか

今後も下野市に住み続けたいかという設問には、「住み続けたい」が 59.4%であり、約 6 割の下野市民が今後も住み続けたいと答えています。

年齢別にみると、「20～24 歳」で「引っ越したい」が 16.4%と最も高く、その後は年齢が上がるほど低くなる傾向があります。

地区別にみると、「南河内地区」で「引っ越したい」が 10.5%と他の地区と比べ高くなっています。

■今後も下野市に住み続けたいと思うか (N=542、単一回答)



問 12-1 引っ越したい理由

引っ越したい理由は、「交通の便が良くない」、「服や雑貨を買うお店がない」、「子どもの習い事をする環境が充実している」とは言いがたい」等が挙げられています。

引っ越したい理由
<ul style="list-style-type: none">○マンションの賃料が高い（駐車場料金（月極）が高いため）○可もなく不可もない市だから○会社が遠い○公園での不審者情報がこわい○現在住んでいる地域（細谷小学区）に子どもが少ないため○街灯が少なく1人で歩くのに危険だから○農業の車が遅くてイライラするから○子どもの教育のため、学校が選べないため、引っ越ししか道はないと考えています○子どもの習い事をする環境が充実しているとは言いにくい○市民税が高い（給料の額に対し）○実家に戻るため○小学校の教室にエアコンがなく、環境がよくないと聞く○遠方から来客がある時に、案内できる場所もなければ、雰囲気がよくおいしいお店がない○インターパークや宇都宮まで行かないと欲しい物がそろわない為不便○赤ちゃんの予防接種の助成金が宇都宮、小山と比べ優遇されていない○壬生町への転居がすでに決まっている○水道水がまずい○仕事の選択肢が少ない○石橋には外食する所がない（老後、車など乗れなくなった時、買い物など行けない）○工場だらけで、買い物や子育てする環境（公園や保育園）がない○バスも通ってない○他の市では、子どもの病院代など、年齢によっては無料だが、下野市はそれがない○都心から遠いため○特に魅力もなく公共交通機関も不便で、買い物や遊ぶ所も少ない○道路の渋滞も多く、道も狭い○住居物件も高くはないが安くもなく、他地域の方が魅力的○栃木県民になじめない○この地に魅力を感じない○日用品、食料品を買うのには苦労しないが、衣料品などのそれ以外を買う時やレジャー施設の利用には、宇都宮や小山などに行く必要があるから○買い物に行くにしても、車に乗らないと行けないのが不便○外灯がずっと消えたままになっていて物騒でしかたない○手入れが行き届いていない竹林や木が多く虫が多くて嫌○文化的環境、刺激に乏しい○ゴミ出しルールの煩雑さ

(5)自由意見

結婚・出産・子育てに関する支援策、人や企業を呼び込むための支援策など、また充実してほしいと感じている施策などについて

分類	意見概要
魅力創造・発信	<ul style="list-style-type: none"> ○下野市PR大使の配置 ○下野市で有名な道の駅「しもつけ」をPRしていけばいいのではないのでしょうか ○HPを確認しなくても分かる情報誌の配布 ○下野市のブランド力・オリジナリティに特化した名産品であったり、町興し（街興し）などを強化して、もっともっと外部にアピールしていくことも必要だと思う ○市の広報媒体が市役所や一部の店舗等へ行けば置いてあるかと思いますが、なかなか目にする機会がなく、もっと目につきやすい場所にあったら、色々参加する機会も増えると思う
空き家・空き店舗	<ul style="list-style-type: none"> ○空家を有効に活用できないか ○グリーントウンがシルバータウンへ変わっていかないため、空家を都心の人に提供する（良い物を安く）
移住・定住	<ul style="list-style-type: none"> ○地方移住に似た形で、子供のころに遊びに行った事がある祖父母の住む田舎へ移住する30代～40代が増加しているので、参考にしてみてはどうだろうか ○やはり住む場所を決めるのは仕事場からの距離などを考えるので、企業誘致に力を注ぐのが良いと思われる ○全ての事において金銭的な支援が充実していると、下野市に住み続けたい、移住したいと考えられると思う
イベント・祭り・行事	<ul style="list-style-type: none"> ○お祭りなどのイベントを増やす（肉フェスなど今はやりのもの） ○市民まつりなど、市のイベントで1つ大きなものがあると良いのではないかと思う ○つるまき公園など大きい公園でイベントをやってほしい ○大規模な子供まつり（春と秋とか2回くらい）、親子で楽しめる映画の日、または託児をつけてくれて映画を楽しめる日など、親もゆっくりできる日を年に何度か作ってくれれば親も嬉しい
医療・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの医療費を役所まで届け出ないと戻ってこないのが不便 ○他の市でも行っているインフルエンザの負担をしてくれたり、医療費を高3までのばしてほしい ○予防接種は、すべてにおいて定期接種にして欲しい ○不妊治療の助成金が少ない（体外受精に踏み切れない）、設備・サービスを向上してほしい ○救急医療を充実してほしい ○夜間・休日急患センター（病院）を下野市内に設けてほしい ○子どもの健診時間を変更してほしい（午前・午後に分ける、地区別にするなど） ○障害児の支援サービスを充実（放課後デイサービス等）してほしい ○高齢者サービスを充実してほしい
観光	<ul style="list-style-type: none"> ○中学校の側の河川敷の桜並木は見ごたえもありとても感動したのもっとPRしても良いような気がする ○地元農家さんの野菜を使った店がもっと沢山出来るといいなと思う
交通	<ul style="list-style-type: none"> ○車がないと不便なので、主要な場所（役所やきらら館など）を巡回するバスなどがあったら便利だと思う ○東京まで通勤・通学圏内というのはとても魅力的

分類	意見概要
交通	<ul style="list-style-type: none"> ○オンデマンドバスの利用時間を延長してほしい ○JRの始発電車を少しでも早くしてほしい
子育て・教育	<ul style="list-style-type: none"> ○出産・結婚などにお祝い金を出してほしい ○保育園・幼稚園を増やす・充実させてほしい ○保育園の入園資格、料金を緩和・補助してほしい ○市町村により未就学児の保育料無料が3～6才までと幅があるが、下野市も6才まで保育料免除（第3子以降）にしてもらいたい ○仕事の関係上AM6：00～の早朝保育があると助かる ○子育て支援として、プレママ・プレパパ教室はしているも、幼児期の子を持つ親への“しつけの仕方”の勉強会にも力を入れてほしい ○子の育てにくさを感じているが相談しにくいので、匿名で相談できる場があるとうれしい、またスクールカウンセラーを増やしてほしい ○子育てをしたくなる環境は、公園など自然豊かな場所があり、少ない移動で買い物ができる便利なまち、医療が充実していて、地域で子供にたずさわり見守られる安全な所、だと思ふ ○学童保育を充実させてほしい ○小規模特認校制度を維持してほしい ○まだ子供が小さいので、小学校や中学校の事はわからないが、学校だけで勉強が間に合うようにしてほしい ○病児保育があるとよいと思ふ ○日曜日は保育施設等が高額すぎて預けるに預けられない
産業	<ul style="list-style-type: none"> ○自治医大の高度医療を推進することで、これに関わるスタッフ及びその家族、あるいは企業を呼び込むことができるのではないかと ○道の駅の拡大（栃木県最大）による集客アップ ○商業施設が少ない気がするので、移動販売の支援をしてみてもどうか ○生活するための店・飲食店を増やしてほしい ○市民会館ホールや映画館、ショッピングモールなどの大型複合施設がほしい ○小金井駅西口駅前の施設を充実してほしい ○コンビニを誘致してほしい
結婚	<ul style="list-style-type: none"> ○結婚適齢期の独身者のマッチングシステム、街コン等を行ってほしい ○結婚していない人の為に市でお見合いパーティーを開催してはどうか ○市が宮コンの様なイベントを企画する ○異性との出会いの場を提供してもらえるとありがたい
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ○水道料金が高いのもう少し安くしてほしい ○分譲住宅の拡充（マンション・一戸建て）
雇用・労働環境	<ul style="list-style-type: none"> ○企業の雇用について 正社員・契約社員・派遣社員を問わず、雇用がかなり少ないと思ふ ○女性が働く環境を整えば、その分子供の数は減少すると思ふ ○小さな子供がいるお母さんに、働きやすい就職先を作っていただきたい ○長時間労働が、人口減少の主要な原因だと感じる ○一度退職してしまった人でも、時短（1～4時間くらい）で働ける職場がほしい
歴史・文化	<ul style="list-style-type: none"> ○コンサートホールなどの文化施設が必要である ○図書館が暗い、また資料が少ないので増やしてほしい
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ○私は下野市に越して来て2年だが、災害時どこへ行ったら良いのか知らない ○自治医大駅周辺は街灯も多く治安が良さそうですが、小金井駅周辺は夜暗く、大人の女性でも歩くのがこわい ○街灯が少ないから増やしてほしい ○児童の通学がとても心配なので「スクールバス導入」を前向きに検討

分類	意見概要
	<p>していただきたい ○もう少し交番を増やしてほしい</p>
公園・広場	<p>○小金井にもっと気軽に親子で遊べる施設がほしい ○大きな室内施設が欲しい ○川をきれいに整備して川あそびも出来る公園が出来たらステキ ○子どもがのびのびと遊べる場所が少ない</p>
自然環境(緑・農業)	<p>○もともと自然が多い町であり、施設なども充実していると思うので、自然の減少を考え、新しい物をつくるより、今や昔の物をもっと大切にしていけばいいと思う</p>
その他	<p>○家賃・地価が高い ○どんどん道がきれいになっていくのはいい事だと思いますが、ただ変にきれいすぎて逆に分からなくなってしまう事もある。 ○「つぎつぎカード」の使える用途を増やしてほしいです ○物価が高い ○市として統一したわりには、税金が高い ○悩みや心配事があっても、なかなか人には相談できない ○高齢者より、子供にお金をかけてほしい ○経済政策の見直しが重要 ○中古住宅等のあっせんをしてけると助かります ○キャリアアップ・自己啓発などのセミナーなど行ってほしい ○とにかく、第一に、社会的弱者（老人、子供、妊婦、障害者等々）が暮らしやすい町づくりを目指してほしい ○下野新庁舎の完成が楽しみ</p>

3. アンケート原票



下野市「人口ビジョン・総合戦略」策定に係る若年世代の意識調査

～あなたの意見をお聞かせください。～

日頃から、市政に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年度、国において、50年後に1億人程度の人口規模を維持することを目標とした「創生長期ビジョン」及び長期ビジョン達成に向けた今後5カ年の政策目標や具体的な施策をまとめた「総合戦略」が策定されました。

長期ビジョンの中で、平成20年に始まった人口減少は今後加速的に進み、このまま推移すると平成62年には現在の居住地域の6割以上で人口が半分に減少し、2割の地域では無居住化すると推計されており、人口の減少は、経済規模の縮小を招き、雇用機会の大幅な減少や都市機能の低下等をまねき、地域経済社会に甚大な影響を与えていくことになると考えられています。

本市においても人口減少問題は例外ではなく、平成37年には5万7千人程度になると推計され、将来的には人口減少が続くことが予想されております。

この重要な課題に対応するため、この度、本市においても人口ビジョン及び総合戦略を策定し、国・県等と連携した取組を推進していくこととしました。

このアンケート調査は、本市の人口ビジョン及び総合戦略の策定にあたって、皆さまの結婚や出産、子育てに関する意識や希望、また定住意向についてご意見、ご意向をお伺いし、計画に反映していくことを目的に実施するものであり、18歳から40歳までの若年世代の中から無作為に抽出した男女2,000名を選ばせていただきました。回答は無記名とし、結果はすべて統計的に処理するため、回答者ご自身にご迷惑をおかけすることはありません。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年6月

下野市長 広瀬 寿雄

ご記入にあたってのお願い

- 1 宛名のご本人がお答えください。
- 2 お答えは、あてはまる回答の番号を「○」で囲んでください。
また、「その他」等をお選びになった場合は、その後ろにある（ ）の中に具体的な内容をご記入ください。
- 3 ご記入いただいたアンケートは、**平成27年6月26日（金）**までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。切手は必要ありません。
- 4 この調査につきまして、ご不明な点などございましたら下記へお問い合わせください。

調査に関するご質問、ご意見は…

下野市役所 総合政策部 総合政策課 政策推進グループ

電話：0285-40-5550（直通） FAX：0285-40-5572

まで、お問い合わせください。



1 あなたご自身について

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。(アンケートご記入時点の状況でご回答ください。)

(1) あなたの性別は	1 男性	2 女性	
(2) あなたの年齢は	1 19歳以下 3 30～34歳	2 20～24歳 4 35～39歳	3 25～29歳 4 40歳代
(3) あなたのお住まいの地区はどこですか	1 南河内地区	2 石橋地区	3 国分寺地区
(4) あなたの職業は	1 農林水産業 3 公務員・団体職員 5 専門職(医師・弁護士・税理士等) 7 パート・アルバイト 9 学生 11 その他()	2 会社員・会社役員 4 自営業(商店・工場・家族従業者含む) 6 自由業(作家・芸術家等) 8 家事(主婦・主夫) 10 無職	
(5) 配偶者の職業は ※結婚されている方のみ お答えください	1 農林水産業 3 公務員・団体職員 5 専門職(医師・弁護士・税理士等) 7 パート・アルバイト 9 学生 11 その他()	2 会社員・会社役員 4 自営業(商店・工場・家族従業者含む) 6 自由業(作家・芸術家等) 8 家事(主婦・主夫) 10 無職	
(5) 通勤・通学先は	1 下野市内 3 栃木県外()	2 下野市外の栃木県内市町村 () 4 自宅(自営業所)	
(6) ご家族の構成は	1 ひとり暮らし世帯 3 二世帯世帯(親・子) 5 四世帯世帯(親・子・孫・ひ孫)	2 一世帯世帯(夫婦のみ) 4 三世帯世帯(親・子・孫) 6 その他()	
(7) 世帯の総年収	1 200～400万円未満 3 600～800万円未満 5 1,000万以上	2 400～600万円未満 4 800～1,000万円未満	

2 ご結婚の状況・意識について

問2 あなたは、現在、結婚していますか。＜1つに○印＞

- | | | |
|-------|---|------------------|
| 1 はい | → | 問6、問7、問8へ進んでください |
| 2 いいえ | → | 問3、問4、問5へ進んでください |

問3 あなたが、現在、結婚していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1 結婚するにはまだ若いから | 2 相手に結婚する気がないから |
| 3 相手に結婚できない事情があるから | 4 学業に専念したいから |
| 5 仕事に専念したいから | 6 趣味やレジャーを楽しみたいから |
| 7 独身の自由さや気楽さを失いたくないから | 8 適当な相手にめぐりあわないから |
| 9 異性とうまく付き合えないから | 10 経済力がないから |
| 11 親や周囲が反対しているから | 12 親との同居や扶養の問題があるから |
| 13 義父母や親戚などとの人間関係が複雑になるから | 14 その他 () |

問4 あなたには、現在、婚約者や交際している人がいますか。＜1つに○印＞

- | | | |
|-------|---|--------------|
| 1 はい | → | 問4-1へ進んでください |
| 2 いいえ | → | 問4-2へ進んでください |

問4-1 婚約者や交際している人と結婚するとしたら、何か障がいになることはありますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 結婚資金、結婚後の生活資金が足りない | 2 結婚生活のための住居のめどがたたない |
| 3 親や周囲が理解に同意しない(だろう) | 4 親との同居や扶養の問題がある |
| 5 経済力に不安がある | 6 学業上の問題がある |
| 7 仕事上の問題がある | 8 健康上の問題がある |
| 9 その他(具体的:) | |

問4-2 現在、婚約者や交際している人がいない方におうかがいします。交際相手と出会うためにどのようなことを行っていますか。また、今後どのようなことを行いたいですか。あてはまる番号をすべて下欄にご記入ください。

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1 友人に紹介してもらう | 2 職場の同僚や先輩に紹介してもらう |
| 3 親や親戚に紹介してもらう | 4 お見合いをする |
| 5 民間の結婚支援事業や結婚相談所を利用する | 6 地方自治体やNPO等の団体の結婚支援事業を利用する |
| 7 合コンやパーティに行く | 8 趣味のサークル等に出かける |
| 9 その他(具体的に:) | |

現在、行っていること

今後、行いたいこと

問5 あなたは、結婚したいと思いますか。〈1つに○印〉

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 結婚したい | → 問5-1へ進んでください |
| 2 特に結婚したいとは思わない | → 問5-2へ進んでください |
| 3 結婚したくない | → 問5-2へ進んでください |

問5-1 結婚するとしたら、何歳くらいで結婚したいですか。

	歳くらい
--	------

問5-2 問5で、「2」および「3」を選ばれた理由は何ですか。〈3つまでに○印〉

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 行動が制限されるから | 2 家族扶養の責任が生まれるから |
| 3 家事に縛られるから | 4 自分の自由になる時間やお金が少なくなるから |
| 5 義父母や親戚などとの人間関係が複雑になるから | 6 親元から離れなければならないから |
| 7 仕事を優先したいから | 8 交友関係が狭くなるから |
| 9 生活のレベル・質が落ちるから | 10 ストレスがたまるから |
| 11 その他（具体的に： _____） | |

3 子育て環境について

※現在、結婚している方のみお答えください。

問6 あなたが結婚されたのは何歳のときですか。また、お子さんがいる場合、第一子がお生まれになったのは何歳のときですか。

ご結婚	（ 歳）	第一子がお生まれのとき	（ 歳）
-----	-----------	-------------	-----------

問6-1 お子さんがいる場合は、人数と年齢もお答えください。

子どもの人数 〈あてはまる番号に○印〉	1 1人	2 2人
	3 3人	4 4人以上（ 人）
子どもの年齢 〈それぞれ年齢を記入〉	1人目（ 歳）	人目（ 歳）
	2人目（ 歳）	人目（ 歳）
	3人目（ 歳）	人目（ 歳）



4 下野市の住みやすさ、定住意向について ここからは全員の方がお答えください。

問9 あなたは、下野市に住んで通算何年になりますか。〈1つに○印〉

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 5年未満 | 2 5年以上10年未満 |
| 3 10年以上20年未満 | 4 20年以上30年未満 |
| 5 30年以上 | |

問10 あなたは、生まれたときから下野市にお住まいですか。〈1つに○印〉

- | | |
|---------------------|-------------------------------------|
| 1 生まれたときから下野市に住んでいる | → 問11へ進んでください |
| 2 下野市外から下野市に移り住んだ | → 問10-1、問10-2について回答後
問11へ進んでください |

問10-1 あなたが下野市に移り住んだきっかけは何ですか。〈1つに○印〉

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 就職、就学、転勤、転職のため | 2 結婚のため |
| 3 親や子どもと同居・近居するため | 4 住宅を住み替えるため |
| 5 その他（ | ） |

問10-2 あなたが下野市を居住先として選ぶ際に考慮したことは何ですか。
〈3つまでに○印〉

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1 手ごろな価格・賃料の住宅があったため | |
| 2 通学・通勤の公共交通の便がよかったため | |
| 3 通学・通勤の道路網が便利であったため | |
| 4 買い物便利なため | |
| 5 高齢者、障がい者への福祉サービスが充実していたため | |
| 6 医療環境が充実していたため | |
| 7 子育て環境が充実していたため | |
| 8 教育環境がよかったため | |
| 9 緑地や農地など自然が多く、環境がよかったため | |
| 10 身近な公園や下水道などの生活基盤が整っていたため | |
| 11 特に考慮したことはない | |
| 12 その他（ | ） |

問11 普段の生活のなかで、下野市は住みやすいまちであると感じますか。〈1つに○印〉

- | | | |
|-----------------|-----------------|-------------|
| 1 住みやすい | 2 どちらかといえば住みやすい | 3 どちらともいえない |
| 4 どちらかといえば住みにくい | 5 住みにくい | |

問 11-1 (問 11 で「1」又は「2」と回答された方におたずねします。)
下野市が住みやすい理由は何ですか。〈3 つまでに○印〉

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 自然環境がよい | 2 交通の便がよい |
| 3 病院や福祉施設が充実している | 4 子育て環境や教育環境がよい |
| 5 買い物 convenient | 6 働く場所が多い |
| 7 治安や防災対策が整っている | 8 歴史・文化資源が充実している |
| 9 道路等の生活環境が整っている | 10 公共施設が整っている |
| 11 自然災害が少ない | 12 近所付き合いがしやすい |
| 13 レクリエーションの場が多い | 14 行政サービスが充実している |
| 15 長年住み慣れて愛着がある | 16 自分の家や土地がある |
| 17 その他 () | |

問 11-2 (問 11 で「4」又は「5」と回答された方におたずねします。)
下野市が住みにくい理由は何ですか。〈3 つまでに○印〉

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 自然環境がよくない | 2 交通の便がよくない |
| 3 病院や福祉施設が少ない | 4 子育て環境や教育環境がよくない |
| 5 買い物が不便 | 6 働く場所が少ない |
| 7 治安や防災対策が整っていない | 8 歴史・文化資源の活用が不十分 |
| 9 道路等の生活環境が整っていない | 10 公共施設が整っていない |
| 11 自然災害が懸念される | 12 近所付き合いがしにくい |
| 13 レクリエーションの場が少ない | 14 行政サービスが充実していない |
| 15 家・土地が取得しにくい | 16 その他 () |

問 12 今後も下野市に住み続けたいと思いますか。〈1 つに○印〉

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1 住み続けたい | 2 引っ越したい | 3 どちらともいえない |
|----------|----------|-------------|



問 12-1 (問 12 で「2」と回答された方におたずねします。)

引っ越したい理由(事情)は何ですか。下欄に理由を記入してください。

最後に「下野市」について自由な意見をお聞かせください。

※人口減少を克服するための、結婚・出産・子育てに関する支援策や、下野市に人や企業を呼び込むための支援策などについて、また、充実してほしいと感じている施策などについてご意見をいただけると幸いです。



質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

この調査票は、同封の返信用封筒に入れて、6月26日（金）までにご投函ください。（切手を貼る必要はありません）